

令和 6 年度

秋田市の社会教育

秋田市教育委員会

は し が き

本冊子は、秋田市の「社会教育」について、令和6年度の事業計画および令和5年度に実施した事業概要をまとめたものです。

本市の社会教育施策をご理解いただくとともに、社会教育推進資料としてご活用いただければ幸いです。

令和6年6月

秋田市教育委員会

目 次

◇はしがき

令和6年度 社会教育の概要

○ 本市教育の目指す姿	1
○ 社会教育の目標	1
○ 施策の方向性と展開	2
○ 事業計画	5
1 生涯学習室	5
2 中央市民サービスセンター	9
3 東部市民サービスセンター	10
4 西部市民サービスセンター	12
5 南部市民サービスセンター	13
6 北部市民サービスセンター（下新城交流センター含む）.....	14
7 河辺市民サービスセンター	16
8 雄和市民サービスセンター	17
9 太平山自然学習センター	18
10 自然科学学習館	20
11 中央図書館明德館	22
12 中央図書館明德館河辺分館	25
13 土崎図書館	26
14 新屋図書館	28
15 雄和図書館	30

令和5年度 事業実施概要

1 生涯学習室	31
2 中央市民サービスセンター	37
3 東部市民サービスセンター	40
4 西部市民サービスセンター	42
5 南部市民サービスセンター	44
6 北部市民サービスセンター（下新城交流センター含む）.....	46
7 河辺市民サービスセンター	50
8 雄和市民サービスセンター	52
9 太平山自然学習センター	54
10 自然科学学習館	56
11 中央図書館明德館	59
12 中央図書館明德館河辺分館	67
13 土崎図書館	70
14 新屋図書館	73
15 雄和図書館	79

社会教育施設の概要

令和6年度

社会教育の概要

○本市教育の目指す姿

あきたの未来を ともにつくり ともに生きる 「自立と共生」の人づくり

本市では、予測できない未来を生きる市民それぞれが、困難な状況にも主体的に向き合い、よりよい社会を描きながら課題を解決していく「自立」の力と、他者の個性や価値観を尊重しつつ、協働して社会を創造する「共生」の力を身に付けることが大切であるとの考えに立ち、平成20年3月に第1次秋田市教育ビジョンを策定して以来、「自立と共生の力をはぐくむ教育」の実現を目指し、各種施策の推進に努めてきました。

郷土への誇りと愛着を持ち、多様化・複雑化する社会を力強く歩む子どもをはぐくむための学校教育と、生涯を通じて学びを続け、豊かな人生を送るための社会教育の充実に向けて、「自立と共生」を本市教育における普遍的な理念として継承しています。その理念の実現に向け、一人ひとりが志と意欲を持つ「自立」した人間として、主体的に新たな価値を創造し、未来を切り拓く力と、自らの個性や能力を最大限に発揮しながら、他者と「共生」し、互いに支え合い、高め合う力をはぐくみます。そして、ICT教育や多様性を尊重した教育の推進、新しい生活様式への対応など、社会の変化に柔軟かつ的確に対応しながら、本市教育の更なる発展を目指します。

○社会教育の目標

生涯を通じて学び、個性と能力を高める教育の充実

「自立と共生」の力は、生涯にわたって、多様な場で様々な学習経験を積み重ねていく中で身に付くものです。

また、人口減少・少子高齢化が進行し、個人の自立に向けた学習ニーズが高度化・多様化している中、持続可能な社会を実現するため、学校と家庭、地域が連携し、人づくり・つながりづくり・地域づくりに取り組むことが、今後ますます重要になってきます。

本市では、市民一人ひとりが、いつでもライフステージに応じた学習の機会が得られ、学習成果を生かしながら、自らの個性と能力を高めることができる教育の充実に努めます。

○施策の方向性と展開

1 学習支援体制の充実

市民の生涯にわたる学習活動を支援するため、市民協働による「学び」の推進体制の充実に努めます。また、市民の学習意欲を高める各種学習情報の提供に努めます。

(1) 多様な団体等との連携・協働の推進

- ア 高等教育機関や関係機関等が持つ高い専門性や幅広い分野でのノウハウを生かし、社会教育・生涯学習事業を推進します。
- イ 地域の団体やサークルなどの学習活動を支援し、様々な分野での学習活動の活性化を推進します。
- ウ 生涯学習奨励員による学習相談などの活動の充実を図り、市民の「学び」に対する意識の醸成や事業への参加を促します。

(2) 各種学習情報の発信の充実

各種学習に関する情報が、十分に届くよう様々な媒体を活用して周知に努め、学習活動の促進を図ります。

2 学習機会の充実

市民一人ひとりが充実した学習活動ができるよう地域資源や施設の特性を生かし、個々の学習ニーズと社会の要請に応じた魅力ある学習機会の提供に努めます。

(1) ライフステージに応じた学習機会の充実

- ア 乳幼児期から高齢期にわたる「学び」の機会の更なる充実を図るとともに、現代的課題や地域課題に取り組むなど社会の変化に対応した「学び」の機会を提供します。
- イ 若年層が学びやすい体制づくりと事業内容の充実に努め、様々な知識の習得や学習への参加を支援します。
- ウ 太平山自然学習センターや自然科学学習館においては、様々な体験学習を実施し、青少年の健全育成や市民の生涯学習の推進に努めます。

(2) 新しい学習環境の充実

デジタル化の推進や新型コロナウイルス感染症等に対応するため、ICTを活用した市民が利用しやすい学習環境の整備・充実に努めます。

3 学習成果の活用支援

学習者の学習意欲を高めるため、サークル活動等を発表する機会を提供するとともに、学習成果を社会参加や社会貢献活動として生かせる環境の充実に努めます。

(1) 学習成果の適切な評価と活用の推進

市民が自ら学習した成果を実感し、学習意欲の更なる向上を目指して学習に取り組める環境づくりに努めます。

(2) 地域への学習成果の還元への推進

学習意欲の向上につながるよう学びの成果を発表できる機会の充実に努めるとともに、学習者が主体的に成果を生かすことができる環境づくりに努めます。

4 地域コミュニティづくりの推進

学校・家庭・地域の連携を進めるとともに、地域で行っている各種学習活動を支援することにより、家庭や地域の教育力の向上に努めます。

(1) 学びを通じたネットワークづくりの推進

地域に根ざした活動の支援や地域と学校が連携した事業等の実施により、家族・地域の絆づくりに努め、地域コミュニティづくりを推進します。

5 読書活動の推進

図書館においては、従来のサービスはもとより、図書館システムやWEB上の情報検索環境の更新や電子書籍の導入など、ICTを活用しながら、市民がより利用しやすい図書館の実現に取り組みます。

(1) 図書館サービスの向上

幅広い分野で多様な形態の図書館資料を収集していくとともに、市民一人ひとりのニーズや地域の課題に対応した各種事業を創出するほか、市民が必要とする各種情報を利活用しやすい環境づくりに努めます。

○事業計画

1 生涯学習室

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
家庭教育	家庭教育相談 「ぐりーん・えこー」	通年	乳幼児期の心身の発達や在学少年・少女の家庭教育上の相談について、電話と面接により適切なアドバイスを行います。
	家庭教育講座	8月・3月 (2回)	親子の交流を通した子ども理解を深める講座やしつけ等の家庭教育に関する親の意識づくりを推進する講座を開催します。
青少年教育	青少年教室		
	ビジネスマナー講座	5月 (1回)	社会人・職業人として身に付けたいマナーを実践的に学び、日常生活やビジネスシーンに役立てます。
	※手話入門	5月 (1回)	聴覚の障がいや手話の意義などについて考えながら手話の基礎を学ぶことで、ボランティア活動への関心を高めます。
	日々を彩る小さな生け花	6月 (1回)	小さな花器を使って生け花を楽しみ、心豊かな生活空間づくりに役立てます。
	フローピラティス	6月 (2回)	「動くめい想」とも言われているエクササイズ「フローピラティス」を通し、全身の筋力バランス、柔軟性の向上を図ります。
	春料理	6月 (1回)	旬の野菜などの食材を用いたヘルシーな料理を学び、食生活の向上に役立てます。
	ルーシーダットン	7月 (2回)	タイ式ヨガを行い、固まった体をほぐして心と身体のリフレッシュを図るとともに、健康的な体づくりに役立てます。
	夏料理	7月 (1回)	身近な食材を使ってできる、薬膳の考え方を生かした食事づくりを学び、食生活の向上と健康的な体づくりに役立てます。
	※犬と猫と楽しく暮らすには	7月 (1回)	犬や猫の習性、飼い方、しつけ方、動物由来感染症について紹介します。犬や猫についてもっと知りたい人、犬や猫を飼っている人やこれから飼ってみたい人に役立てます。
	※点字体験教室	8月 (1回)	点字体験を通して、視覚に障がいのある方の困っていることやそれを解決する方法等について学び、共生社会の実現に役立てます。
	パーソナルカラー体験	8月 (1回)	パーソナルカラー体験を通して色の効果について学ぶとともに、自分に似合う色のグループを知り、仕事や日常生活に役立てます。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年教育	※防災セミナー	8月 (1回)	日常生活における事故防止や災害への備え、災害時の心得などについて学び、安全な暮らしに役立っています。
	ボールペン字講座	9月 (2回)	ボールペンを使ってバランスよく美しく書くためのコツを学び、心豊かな生活に役立っています。
	※体幹トレーニング	9月 (2回)	日常生活の中で実践できる体幹トレーニングを学び、健康的な生活習慣や体づくりに役立っています。
	※金属工芸品づくり	9月 (1回)	金属工芸の手法を用いて、金属を「溶かす・たたく・のぼす・曲げる」などしてオリジナルの金属工芸品を作ります。
	※国際理解	10月 (1回)	外国の自然や文化、言語などにふれ、異文化理解を深めながら、国際交流への関心を高めます。
	I C Tの活用 ドローン体験	10月 (1回)	ドローンに関する法規や、現在や将来の活用例、飛行の仕組みや操作方法などを学び、実際にドローンを飛ばす体験をし、科学技術の進歩に対する興味・関心を高めます。
	手づくりパン	10月 (1回)	家庭で手軽にできるパンの作り方を学び、食生活の向上に役立っています。
	※知って得するお金の基礎	10月 (1回)	ライフプランに応じた資産の形成や運用の仕方などについて学び、お金についての関心を高めます。
	美ユーティBodyWave® & ZUMBA® (ズンバ)	11月 (2回)	BodyWave バンド (ゴムバンド) を使った曲線動作で体をほぐし、ラテン系音楽に合わせて楽しく踊るダンスフィットネスエクササイズを学び、心身のリフレッシュを図るとともに健康な体づくりに役立っています。
	I C Tの活用 スマホで写真撮影	12月 (1回)	ちょっとした工夫をすることで、見映えのするスマホを使った写真の撮り方を学びます。
	※初心者そば打ち教室	12月 (1回)	そばの打ち方を体験したり試食したりすることを通して、食への関心を広げます。
	育	ハーブティーセミナー	1月 (1回)
バレンタインスイーツづくり		2月 (1回)	バレンタインにふさわしいスイーツを作り、季節のイベントを楽しみます。
※格闘技エクササイズ		2月 (2回)	本格的な格闘技の動きを音楽に合わせて行います。体幹部の強化や全身のシェイプアップに役立っています。
料理の基本		2月 (1回)	一人暮らしを始める人や、改めて料理の基本を学びたい人に役立つ基本的な調理法を学び、食生活の向上に役立っています。
コーヒーセミナー		3月 (1回)	コーヒーの歴史や特色等について学ぶとともに、いれ方などを体験し、豊かな生活に役立っています。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年教育	親子教室		
	※親子フロアカーリング体験	7月 (1回)	親子でフロアカーリングを体験し、新しいスポーツの楽しさにふれるとともに、親子のふれあいを深める機会とします。
	※親子バルーンアート体験	9月 (1回)	親子でバルーンアート作りを体験し、創作活動の楽しさを味わうとともに、親子のふれあいを深める機会とします。
	親子クッキング	11月 (1回)	親子で地元産の旬の食材を用いた調理を楽しむことを通して、家庭の食生活を振り返り工夫や向上を図る機会とします。
	親子 Xmas リース作り	11月 (1回)	親子で Xmas のムードを盛り上げるリースを作り、季節のイベントと一緒に楽しみながら、親子のふれあいを深める思い出づくりに役立てます。
	※親子八橋人形絵付け体験	12月 (1回)	八橋地区を中心に古くから作られている八橋人形の絵付けを楽しみながら土人形の持つ素朴な味わいにふれるとともに、親子の絆を深めます。
成人教育	二十歳（はたち）のつどい	1月12日	人生の節目となる二十歳の門出を祝福する記念行事を開催します。
	※市民大学講座	7月・10月・11月 (3回)	市民の高度で専門的な学習要望に応える講座を市内大学等の協力を得て開催します。
その他	世代間交流事業	10月・11月 (2回)	幼児から高齢者まで気軽に体験できるパステルアートを通して、対話による心のふれあいや相互理解を深めることで、世代を超えた交流と学び合いの機会を創出します。
	視聴覚教育事業		
	秋田市視聴覚教育推進委員会	7月 11月	視聴覚教育の全体計画および視聴覚ライブラリーの運営などについて協議します。
	秋田市視聴覚ライブラリー事業	通 年	視聴覚教材・機材の貸出しと視聴覚教育に係る助言や情報提供を行います。
		通 年	視聴覚教材・機材の整備、充実と利用促進のための情報提供を拡充します。
通 年		視聴覚ライブラリー上映会（定期、出張）等を開催します。	
	12月	16ミリ映写機操作の講習会（新規、更新）を開催します。	
他	社会教育委員の会議	通 年	社会教育に関する諮問機関として開催します。
	社会教育関係団体の育成・活性化事業	通 年	社会教育関係団体の育成・活性化を図るため、事業費補助や学習支援を行います。
		通 年	青少年の健全育成を図るため P T A 活動を奨励するとともに、会報への啓発記事の掲載や教育懇談会などを開催します。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
その の	国際教養大学との連携事業	6月8日 6月15日 7月20日 (3回)	若年層と高齢者等の交流を図るため、大学と連携して地域における生涯学習について学ぶ機会を提供します。
	生涯学習奨励員協議会関係事業	通年	地域主導による生涯学習の推進に努めるための関係事業を支援します。
	「秋田市の社会教育」の発行	6月	秋田市の社会教育関連事業の実施および計画をまとめた集録を発行します。
他	「生涯学習ガイド」の発行	6月	市民サービスセンター、コミュニティーセンター等のサークル・クラブおよび生涯学習関連事業を紹介したガイドを発行します。

2 中央市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
教乳 幼 育児	幼児学級(ひまわりキッズ)	5月～2月	幼児と母親を対象に、子育てについて交流を深めながら学習をします。
青 少 年 教 育	子ども体験教室(子ども きりえ教室・親子自然体 験教室)	7月～8月	夏休みを利用し創作活動や体験活動等の教室を開催します。
家 庭 教 育	中央家庭教育学級	6月～8月	親と子のふれあいの大切さと、家庭教育のあり方について交流を深めながら学習します。
成 人 教 育	市民講座	11月	市民の多様なニーズに応じた講座を開催します。
	中央ナイスミドルカレッジ	4月～3月	退職後の男性が長年の知識や技術を高めながら、時代に即した学習をします。
女 性 教 育	転勤奥様教室	6月～2月	秋田市に転入した女性を対象に秋田の郷土料理などの食文化や地域性を理解し、明るく楽しく豊かな生活を送れるよう仲間づくりの機会を提供します。
	女性学級(6学級)	4月～3月	女性としての教養を高め、健康で潤いのある生活を送るための学習をします。
教高 高 齢 者	高齢者学級(5学級・2 大学)	4月～3月	生きがいのある人生を送るため、会員相互の親睦を図りながら様々な知識を学びます。
そ の 他	※第6回センターまつり	11月	中央地域づくり協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※中央市民サービスセンターサークル協議会	通年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※学習ボランティア	5月～2月	幼児学級や生涯学習事業への支援と活動の充実を図ります。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座などの開催を支援します。

3 東部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
教乳 幼 育児	トン東キッズ	5月～2月	幼児とその保護者を対象に、体験学習や移動学習を通して交流を深めながら、子育てについて学習します。
青 少 年 教 育	※山谷番楽伝承活動事業	4月～12月	山谷番楽の伝承と保存を支援し、地域の文化振興と住民の連帯意識の高揚を図るため支援します。
	※秋田市少年少女発明クラブ	5月～3月	アイデアを生かした工作活動を通して、少年少女の豊かな創造力を養う機会を支援します。
	子ども映画会	3月27日	春休みに優良映画の鑑賞を通して、子どもの豊かな情操をはぐくむ機会を提供します。
	いーぱる“わくわく”チャレンジデー	7月31日	夏休み期間中の子どもたちが、様々な遊びに挑戦するとともに、子ども同士が交流を図る機会を提供します。
成人 教 育	※秋田の史跡を学ぶ会	4月～12月	地域住民を対象に、郷土の歴史や郷土の良さを再認識するため学習活動を行います。
	市民講座	5月～3月	市民の多様な学習ニーズに応じた講座を開催します。
女 性 教 育	ミセスカレッジ東部	5月～3月	充実した人生を送るための知識を習得するため、幅広い分野について学習します。
	東部女性セミナー	5月～3月	考え、行動する女性を目指して自主的に学び、活動します。
高 齢 者 教 育	シルバーカレッジ東部	5月～3月	心身ともに健康で過ごすための様々な知識を学びます。
	千秋矢留寿学級	5月～11月	教養を高め、活力ある地域社会の発展に貢献できるよう学習します。
そ の 他	※東部地区世代間交流会	1月10日	東部地区生涯学習奨励員協議会が主体となり、高齢者学級「シルバーカレッジ東部」等と連携して事業を実施します。昔のあそびを体験しながら、子どもから高齢者までがふれあい、仲間づくりができる機会を提供します。
	※東部地区学習ボランティア	通年	ボランティア活動のあり方を学習するとともに、サービスセンター事業への協力や様々な活動を展開します。
	※いーぱるサークル連合会	通年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※第10回いーぱるふれあいまつり	10月	東部地域づくり協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
その他	※地域づくり自主企画事業	5月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。
	魚焼きグリルで「簡単ピザ」を作ろう！	6月29日	発酵工程がいない家庭でできる「簡単ピザづくり」の講習会を開催し、簡単ピザの作り方を習得しながら参加者同士の交流を図る機会を提供します。
	親子稲刈り体験会	9月下旬	食育の一環として、毎日食べるお米の大切さを身をもって感じてもらうため、豊かな自然を存分に感じながら、親子で稲刈りを楽しく体験してもらう機会を提供します。
	オアシスでつくるお正月用フラワーアレンジメント	12月27日	参加者自身の作品で正月を過ごしてもらえよう、年末に正月用の素材を使ったフラワーアレンジメントの講習会を開催します。

4 西部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
教乳 幼 育児	乳幼児教育学級 「※どんぶらっ子」 「※ひよこ広場」	5月～12月	体験学習や育児相談を通して乳幼児期の親子のふれあいや健康管理について学ぶとともに、参加者同士の交流を深めながら子育てについて学習します。
青 少 年 教 育	夏休み親子陶芸教室	7月	「夏休みに親子で陶芸に挑戦！」楽しい作品づくりを通して家族の絆を深めます。
	夏休み工作教室	8月	貝殻や木の実などの自然物を使い、自由な発想で作品づくりを体験するとともに参加者同士の交流を図ります。
	和風づくり	12月	子どもたちが普段作ることのない和風の制作を通して、ものづくりの楽しさを伝えます。
家 庭 教 育	家庭教育学級 「子育てママのふれあい 広場」	5月～2月	親と子のふれあいの大切さや家庭教育のあり方について、参加者と地域ボランティアが交流を深めながら学習する機会を提供します。
成 人 教 育	成人教育学級 「のぞみ学級」	4月～12月	身体に障がいのある方の健康維持と社会参加を推進するため、知識と教養を高める学習をします。
	市民講座	5月～3月	市民の多様な学習ニーズに応じた各種講座や教室を開催します。
女 性 教 育	女性教育学級 「真砂婦人学級」 「勝平婦人学級」 「わかば学級 OG 会」	4月～3月	女性の社会参加を推進するため、知識と教養を高め、その成果を地域に還元できるよう学習します。
高 齢 者 教 育	高齢者教育学級 「秋田鈴杖大学」	4月～3月	健康で充実した人生を送るため、健康を維持し教養を高める学習をします。
	※高齢者地区別講座	6月	高齢者が集い一緒に学ぶことで、見聞を広めるとともに交流を深めます。
そ の 他	※西部地区世代間交流会	11月	昔遊びや軽スポーツなどを通して、地域の親子や高齢者が交流できる機会とします。
	※西部地区学習ボランティア	通 年	ボランティア活動のあり方を学習しながら、生涯学習事業への協力など広く活動します。
	※西部地域サークル連絡協議会	通 年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※第14回ウェスターまつり	10月	西部地域住民自治協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

5 南部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
教乳 幼 育児	乳幼児学級 「なんぴあきっず」	5月～12月	乳幼児とその保護者を対象に、子育ての交流を図りながら、大人が子どもと共に育つ「学び」の場とします。
教青 少 育年	夏休み・冬休み体験学習	7月、12月	夏休み等を利用し、子どもたちに有意義な体験の場や、創作活動および親子のふれあいの機会を提供します。
家 庭 教 育	家庭教育学級 「南部ふれあい学級」	5月～11月	家族間のふれあいの大切さや子どもを取り巻く環境等について学習しながら、参加者相互の交流を図ります。
成 人 教 育	市民講座	5月～2月	現代社会の課題や市民の学習ニーズに応じた講座を開設します。
	成人学級 「南部さわやかサロン」	5月～3月	現代社会の動向を踏まえた生活課題の解決に向けて学習し、日々の生活に生かす場とします。
女 性 教 育	女性学級 「南部女性セミナー」 「ミセスセミナー大住」 「南部ひまわり学級」	5月～3月 ※「ミセスセ ミナー大住」は 5月～12月	教養を高めて充実した人生を送れるよう、健康、生活、地域の歴史等について幅広く学びます。
教高 齢 者	高齢者学級 「南星大学」	5月～3月	活力ある地域社会の発展に貢献できるよう、高齢者の生きがいや社会参加に資する学習の場とします。
そ の 他	※世代間交流会	1月9日	昔遊びなどを通して世代間の交流を図るとともに、地域の連帯意識を高め生涯学習の輪を広げる機会とします。
	※南部学習ボランティア	通 年	生涯学習事業への協力や様々な活動を展開します。
	※なんぴあサークル連合会	通 年	研修会、奉仕活動等を通して、登録サークル会員相互の親睦と交流を図ります。
	※第9回なんぴあまつり	9月頃	南部地域づくり協議会と共催し、地域住民やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

6 北部市民サービスセンター（下新城交流センター含む）

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 教 育	乳幼児教育学級 「カンガルー乳幼児学級」 「ペンギン幼児学級」	5月～1月	乳幼児期の成長や健康、スキンシップの大切さなど、乳幼児の子育てについて学習するとともに、親子の絆を深める機会とします。
	乳幼児体験学習	10月	親子での自然体験を通して、親子のふれあいや参加者相互の交流を深める機会とします。
	金足西幼児学級	5月・9月 (2回)	幼児の親を対象に子どもの育て方やしつけ方について学びます。
青 少 年 教 育	わくわくチャレンジ家族	7月～10月	野外活動などの交流を通して、よりよい家族関係や友人関係を築く機会とします。
	わんぱく塾	8月・1月 (2回)	夏・冬休みの期間を利用して、小学生を対象におやつづくり教室などを開催し、参加者相互の交流を図ります。
	夏休み子ども陶芸教室	7月 (1回)	ものづくりの楽しさを通して、感性と創造性をはぐくむとともに、参加者相互の交流を図る機会とします。
	ジュニア教室	7月・12月 (2回)	小学生を対象に工作・手芸などを学び、ふれあいを通じて交流を図ります。
家 庭 教 育	北部小中学校 家庭教育学級	10月～11月	保護者を対象に子どものよき理解者になるための学習をします。
	家庭教育学級 「キタスカ家庭教育講座」	6月～2月	家族間のふれあいの大切さや子どもを取り巻く環境について学習しながら、参加者相互の交流を図ります。
成 人 教 育	成人教育学級 「ねむの木学級」	6月～11月	身体に障がいのある方の健康維持や積極的な社会参加を促し、教養を高める学習をします。
	市民教室	6月～3月	市民の多様な学習ニーズに応じた各種講座や教室を開催します。
	ふるさと再発見セミナー	6月・9月 (2回)	地域の歴史を知り、地域づくりを考える機会とします。
	春季囲碁大会	3月	趣味を通じ、仲間づくりや相互の親睦と交流を深めます。
	出前交流センター事業	7月・11月 (2回)	地域住民の親睦と教養を高めるため、学習活動を行います。
	リフレッシュ講座	9月～10月	さわやかな汗をかいて心身ともにリフレッシュする機会とします。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
女性教育	女性教育学級 「みなと女性セミナー」	6月～3月	女性の社会参加を促進し、知識と教養を高め、学習成果を地域に還元できるようにします。
	あかしあ婦人学級 飯島婦人学級 金足婦人学級 サークルくれない婦人学級 たんぼぼ婦人学級	4月～2月	地域の親睦を深めながら教養を高め、生きがいを求めます。
高齢者教育	高齢者教育学級 「しおかぜ大学」	5月～3月	高齢者の社会参加を促進し、生きがいのある豊かな人生を送るために、知識の習得や健康管理等について学習します。
	北部高齢者大学	5月～3月	高齢者の生きがいと地域社会への対応を学びます。
その他	※土崎地区生涯学習ボランティア	通年	ボランティア活動のあり方を学習しながら、生涯学習事業への協力など広く活動します。
	※北部サークル連絡協議会	通年	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※土崎地区老人クラブ連絡協議会	通年	研修やスポーツ活動等を支援し、円滑な運営を推進します。
	※下新城交流センターサークル連絡協議会	通年	サークルの運営について、協議や調整を行いながら活動します。
	※第12回キタスカまつり	10月	地域の方々やサークル会員などが日ごろの学習成果を発表・紹介する機会とします。
	※下新城交流センターまつり	10月	地域の方々やサークル会員などが日ごろの学習成果を発表・紹介する機会とします。
他	※地域づくり自主企画事業	6月～3月	市民の企画立案による日本の歌百選をピアノ伴奏で歌う「第9回みんなで歌おう」の開催と食品を有効活用した「フードバンク」の講話の開催を支援します。

7 河辺市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳幼児教育	乳幼児家庭教育学級 「ひなたぼっ子」	5月～2月	「楽しく学びながら親子の交流を図ろう」をテーマに、運動遊び等を通して参加者の交流を図ります。
	※保育所教育事業 「河辺・岩見三内保育所学習講座」	9月～2月	地元の保育所と連携し、運動遊びやお茶の作法等を学び、子どもの感性を育てる機会を提供します。
教青少年	親子体験まるごと塾	7月～3月	ものづくり体験やお菓子づくり体験等を通じて、親子の絆を深める機会を提供します。
成人教育	ネイチャーウォーク	4月～11月	ウォーキング等を通じて、地元の自然のすばらしさや奥深さを学び、参加者の交流を図ります。
	健康体操教室	6月～3月	気軽にできる各種体操教室を実施し、健康学習分野の推進を図ります。
	陶芸体験教室	6月	地元の講師を招き、初心者対象の陶芸教室を開催し、伝統工芸を学ぶ機会を提供します。
	手打ちそば教室	12月	地元の講師を招き、初心者対象の手打ちそば教室を開催し、伝統食を学ぶ機会を提供します。
女性教育	女性学級 「河辺さわやかセミナー」	6月～2月	女性としての教養、生きがい健康づくり等身近な生活問題について学習し、会員の交流を図ります。
	身体の調子を整える薬膳料理	6月～12月	季節の食材を使った、健康的な薬膳料理の作り方を学ぶ機会を提供します。
	手軽にできる漬物づくり	7月～12月	初心者を対象として、季節の食材を使った漬物の作り方を学ぶ機会を提供します。
教高齢者	高齢者学級 「河辺せせらぎ塾」	4月～2月	教養、生きがい健康づくり等身近な生活問題について学習し、会員の交流を図ります。
その他	※河辺サークル連合会学習会	通年	サークル連合会と連携し、会員の資質の向上を図る学習会を開催します。
	※河辺まるごと祭り学習事業	9月～10月	河辺の郷自治協議会と連携し、各世代が一堂に会する河辺まるごと祭りにおいて、学習成果の発表会等を実施し、地域の活性化につなげます。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

8 雄和市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
教乳 幼 育児	乳幼児学級 「わんぱくキッズ」	5月～1月	講話や体験活動など、子育てに関する講座を実施し、乳幼児の健全な成長と保護者の子育てを支援します。
青 少 年 教 育	親子チャレンジ体験活動 推進事業	5月～10月	【農業体験教室】 田植えや稲刈り、芋の収穫などの農業体験を通して、収穫の喜びを実感したり、参加者同士の交流を図ったりします。
		12月	【料理教室】 児童と保護者が協力し、クリスマスケーキづくりに挑戦します。
		7月・8月	【工作教室】 児童と保護者が協力し、ものづくりに挑戦します。
	夏休み小中学生体験教室	7月	雄和地区の小中学生に、様々なことを体験できる機会を提供します。
家庭 教育	※子育て支援事業 「子育て出前講座」	6月～2月	幼児とその保護者の絆づくりを促す機会を提供します。
成 人 教 育	市民体験活動推進事業	7月・9月 ・12月	【料理教室】 菓子の調理実習を行い、食の多様さを学び、調理の楽しさを実感します。
		6月・9月	【創作教室】 創作活動を始めるきっかけとなる講座を開催し、ものづくりの楽しさを実感します。
	※生涯学習出前講座	4月～3月	地域住民の役割や課題などに即応した学習活動を推進するとともに、学習の機会を提供します。
女性 教育	女性セミナー 「ゆうわ」	5月～2月	女性の知識と教養を高め、地域づくりに果たす役割などについて学習します。
教高 齢 育者	高齢者学級 「花陽クラブ」	5月～2月	健康で充実した人生を送るため、知識の習得や健康管理などについて学習します。
そ の 他	※雄和サークル連合会	通 年	サークルと連携して事業や活動を支援し、円滑な運営を推進します。
	※第12回ユービスまつり	10月	雄和市民協議会と協力し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表、紹介する機会とします。
	※地域づくり自主企画事業	4月～3月	市民の企画立案による学習講座等の開催を支援します。

9 太平山自然学習センター

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年 教育	学校利用	5月～2月	太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通して、青少年の健全な育成を図るために実施します。
	「チャレンジキャンプ」	7月28日～ 7月30日	小学校5・6年生、中学校1・2年生を対象とし、太平山登山をメインに、太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通して、青少年の健全な育成を図るために実施します。
	「ちびっこキャンプ」	10月12日～ 10月13日	小学校1・2年生を対象とし、妙見山軽登山やハイキングをメインに、太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通して、青少年の健全な育成を図るために実施します。
	「ウインターキャンプ」	1月8日～ 1月9日	小学校3・4年生を対象とし、スノーウォーキング体験をメインに、太平山の豊かな自然環境の中で宿泊を伴う集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通して、青少年の健全な育成を図るために実施します。
青少年・ 成人・ 家庭 教育	一般利用	4月～3月	太平山の豊かな自然環境の中で自然体験、創作活動、野外活動を通して、市民の生涯学習の推進を図るために実施します。
	「春のファミリーハイキング」	4月27日	太平山リゾート公園を巡るハイキングと、軽登山を通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
	「夏のファミリーキャンプ」	8月10日～ 8月11日	テント設営や野外炊飯、キャンプファイヤーを通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
	「秋のファミリーキャンプ」	11月2日～ 11月3日	自然体験やクラフト作りを通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
	「冬のファミリーキャンプ」	2月8日～ 2月9日	1泊2日の親子スキー教室を通して、親子の絆や他の家族との交流を深めるために実施します。
成人 教育	「春の太平山前岳登山」	5月26日	新緑時の太平山前岳登山を通しての自然体験を実施します。
	「初めてのキャンプ」	7月20日	これからキャンプを始めたいと考えている方を対象に、道具の使い方やテントの設営方法、炭を使った飯ごう炊飯などの学びを通して、自然の中でキャンプすることの楽しさの体験を実施します。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
成人教育	「秋の太平山前岳登山」	10月5日	紅葉時の太平山前岳登山を通しての自然体験を実施します。
	「スノーウォーキング」	1月26日	太平山の豊かな自然環境の中でスノーシュー体験を実施します。
その他	学生スタッフとの連携	4月～2月	市内大学と連携し学生スタッフの事業への協力を推進します。
	運営協議会	11月29日	各分野の代表者等からの助言を受け、事業運営の充実を図ります。

10 自然科学学習館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年教育	平日学校利用	5月～2月	市内小学校3年生および中学校2年生を対象に理科の見方、考え方を働かせて科学実験等の体験学習を行い、自然現象に主体的にアプローチする態度を養うことを目指して実施します。
	※ THE KAGAKU	8月2日	秋田県産業技術センター職員が講師となり、専門技術を生かしたものづくりを実施します。
青少年・家庭・成人教育	科学つめあわせ便	4月20日 6月8日 7月13日 7月25日、26日 9月7日 11月17日 2月1日	身近な現象や素材をテーマに科学実験や工作を実施します。
	※どうぶつサイエンス	5月12日 10月20日	動物の生態を探るワークショップと、大森山動物園スタッフの説明を受けながらの動物とのふれあい、観察などを行います。
	※春のわくわく実験教室	5月25日	秋田大学教育文化学部の学生が中心となり、科学ワークショップを行います。
	※南極の氷贈呈式	6月30日	南極について学んだり、南極の氷にふれたりする機会を提供します。
	サイエンスフェスティバルI (アルヴェ summer summer フェスタ)	7月7日	2体の恐竜が生きているように動き回る恐竜パフォーマンスを行います。また、恐竜大型バルーンと一緒に写真を撮ることができます。
	オンラインわくわくサイエンス	7月23日 他	家庭にある身近な素材をもとにした科学工作や実験を行います。
	※科学部によるワークショップ	8月3日 8月4日	市内中学校の科学部員が中心となり、学校ごとに科学ワークショップを行います。
	※小学校教員によるワークショップ	8月6日 8月7日	市内小学校の理科教員が中心となり、科学ワークショップを行います。
	不思議アートのぞき箱ワークショップ	8月10日 8月11日	大型立体万華鏡の展示と立方体型万華鏡づくりを行います。
	ロボットプログラミング教室	9月14日 10月5日 11月9日 11月10日	パソコンでロボットの動きをプログラミングし、実際にロボットを動かします。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
青少年・家庭・成人教育	きらめき de サイエンス	10月13日	自然科学学習館に登録しているサイエンスサポーターが中心となり、科学実験・工作のワークショップを行います。
	※解剖にチャレンジ	12月14日	「解剖」をテーマに食肉衛生検査所と連携し、ブタの心臓の解剖などを行います。
	新春☆おもしろ体験	1月4日 1月5日	身近な科学にふれる体験や科学ワークショップなどを行います。
	電子工作教室	1月25日 2月8日	はんだごてを使った電子工作を行います。
	サイエンスフェスティバルⅡ	1月18日 1月19日	会場に設置したプラネタリウムドームの中で、美しい星空を鑑賞します。また、「ぬりえスタジアム」コーナーでは、お絵描きした昆虫どうしを大型モニターの中で対戦させることができます。
	※蔵前理科教室	2月16日	蔵前工業会（東京工業大学同窓会）の会員が、簡単な科学実験とものづくり教室を行います。
	※コズミックカレッジ	2月22日	JAXAの協力のもと、専門技術を生かしたものづくりや体験活動を行います。
成人教育	大人の科学	12月8日	高校生以上を対象に身近な科学にふれる体験や実験・観察、ものづくりなどを行います。
その他	サイエンスサポーターによるイベントへの協力の推進	6月8日～ 2月22日	科学教育経験者と大学生を中心としたサイエンスサポーターによるイベントへの協力を推進します。
	運営懇談会	6月8日 1月31日	学校教育、科学教育などの各分野の代表者等からの助言を受け、事業運営の充実を図ります。

11 中央図書館明徳館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳	※おはなしの会	毎週土曜日	子どもの豊かな心をはぐくみ、読書や図書館への関心を高めるため、おはなし会を開催します。
	※Ehonストーリータイム	通年 月2回程度	秋田大学教育文化学部英語教育コースの学生と英語で絵本を楽しみます。
	こどもの読書週間資料展示	4月16日～ 5月12日	子ども読書の日と、こどもの読書週間に合わせた資料展示を行います。
幼	※訪問おはなし会	読書週間中 (春・秋)	保育施設等を訪問し、読み聞かせや手遊びを行います。
	子ども向け講座	6月30日	小学生を対象に、英語に親しむ講座を開催します。
児	夏休みは図書館へ行こう —みんなの読みたい！知 りたい！学びたい！をお 手伝いします—	7月17日～ 8月25日	資料展示 自由研究や読書感想文など、課題の手助けとなる本のコーナーを設置します。
		7月20日～ 7月30日	子どもカウンター 小学生を対象に、調べ学習や読書相談に応じます。
青	※夏休み子ども講座	8月7日	環境について学びながらマイバッグを作成し、親子で図書館に親しむ機会とします。
	小学生の選書体験	7月21日、 7月28日	小学校の図書委員などを対象に図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	中学生の選書体験	7月～12月	中学校の図書委員などを対象に図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
少	※小学生向けボランティア体験講座	8月6日	図書館やボランティアについて学ぶことで、図書館の利用やボランティアへの参加を促進します。
	※明徳館子ども広場	12月15日	人形劇やパネルシアター、大型紙芝居などを楽しむ特別なおはなし会を開催します。
年	図書館のお仕事体験	12月22日	小学生を対象に、図書館の仕事を体験する講座を開催します。
	移動図書館車による学校巡回サービス	通年	図書館から遠く離れた小規模小・中学校へ移動図書館車による定期巡回を実施し、読書活動の機会を拡充します。
	児童生徒などの公共図書館利用支援（まちたんけんなどの受入れを含む）	通年	授業の一環として来館する児童生徒などに、図書館の利用方法を教えるほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行います。
	学校図書館との連携	通年	団体貸出しや、学校図書館活動に役立つ情報提供などを通して学校図書館を支援します。
教	読書の記録帳	通年	読書の習慣化・読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳（読書の通帳）を発行します。
	市民文化講座	夏、秋	市民の多様な学習ニーズに対応した各種講座を開催します。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
全般	図書館ボランティアとの連携	通年	図書館ボランティアと連携して図書館サービスを実施します。
	雑誌リサイクル	3月	保存期限が過ぎた雑誌を市民に譲渡します。

以下は中央図書館明德館文庫（フォンテ文庫）の事業

乳幼児 教育	フォンテ文庫のおはなし会	毎月1回	子どもの豊かな心をはぐくみ、読書や図書館への関心を高めるため、おはなし会を開催します。
	作ってあそぼう工作会	毎月1回	子どもの豊かな心をはぐくむため工作会を開催し、作る活動への関心を高めます。
	※親子で楽しむわらべうた	毎月1回	3歳までの乳幼児と保護者を対象に、市民サークル「めるへんくらぶ」によるわらべうたや絵本の読み聞かせを行います。
	※親子で英語 in フォンテ文庫	年8回 (2月、3月、4月、6月、7月、9月、10月、12月)	小学校低学年までの子どもと保護者を対象にボランティアグループ「あおむしイングリッシュ」が英語での楽しいトークや読み聞かせ、リズム遊びなどを行います。
	アニバーサリーイベント	8月3日	フォンテ文庫開設13周年を記念して、イベントを開催します。
	ウィンタースペシャルイベント	冬	季節に合わせて、親子が楽しめるイベントを開催します。
全般	かぞくぶっくぱっく事業	通年	継続的な読書の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊を1パックにして貸し出します。
	※「パンダのえほん修理屋さん」	毎月1回	ボランティアグループ「パンダのえほん修理屋さん」が、市民が所有する破損した絵本の修理を行います。
	児童生徒などの公共図書館利用支援（まちたんけんなどの受入れを含む）	通年	授業の一環として来館する児童生徒などに、図書館の利用方法を教えるほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行います。
	学校図書館との連携	通年	団体貸出しや、学校図書館活動に役立つ情報提供などを通して学校図書館を支援します。
	ボランティア体験、職場体験などの受入れ	通年	学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、社会体験の場を提供します。
	図書館ボランティアとの連携	通年	図書館ボランティアと連携して図書館サービスを実施します。
一般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査など	通年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。

12 中央図書館明德館河辺分館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	※せせらぎライブラリー おはなし会	通 年 (毎月1回)	子どもの豊かな心をはぐくみ、読書や図書館への関心を高めるため、おはなし会を開催します。
	資料展示(児童)	通 年	子どもたちにとって身近な物事をテーマにした資料展示を行います。
	こどもの読書週間資料展 示	4月23日～ 5月12日	子ども読書の日と、こどもの読書週間に合わせた資料展 を行います。
	※夏休み子ども講座	夏	環境について学びながらマイバッグを作成し、親子で図 書館に親しむ機会とします。
	小学生の選書体験	8月5日 (1回)	小学校の図書委員などを対象に図書の選書体験を実施し、 購入した図書は学校へ貸し出します。
	図書館クイズラリー	8月	夏休み期間中に来館する子どもたちに図書館の魅力を伝 えるため、館内でクイズラリーを行います。
	※子ども映写会	夏、冬、春	視聴覚ライブラリーとの共催事業。学校の長期休業期間 に、子ども向けの名作映画などを上映します。
	※「あつまれ!ルンルン♪ たからっこinかわべ」	10月	河辺地域子育て支援ネットワーク連絡会との共催事業。 河辺および周辺地域の子どもと保護者が集まり、親子の絆 を深めます。
	河辺市民サービスセン ターとの連携	通 年	河辺市民サービスセンターが行う乳幼児教育事業や住民 サークル活動支援事業に協力し、河辺地域の社会教育の推 進を支援します。
	児童生徒などの公共図書 館利用支援(まちたんけん などの受入れを含む)	通 年	児童生徒の施設見学、職場体験、ボランティア体験等を受 け入れます。また、地域の小中学校からの依頼に応じ、子ど もたちの学習成果の展示紹介等を行います。その他、学校か らの依頼に応じ、児童生徒の図書館利用を支援します。
学校図書館との連携	通 年	団体貸出しの実施や、学校司書への業務協力により、学 校図書館を支援します。	
成 人 ・ 高 齢 者 教 育	資料展示(一般書)	通 年	季節や時事に合わせて、大人向けに図書館資料を展示し ます。
	読書週間資料展示	10月27日～ 11月9日	文化の日と読書週間に合わせて資料展示を行います。
	市民文化講座	通 年 (1回)	世代を限定しない、大人向けの市民文化講座を開催しま す。
	市民文化講座(シニア向け)	通 年 (1回)	シニア層を対象とする市民文化講座を開催します。
全 般	図書館資料の閲覧と貸出 し、読書相談、調査など	通 年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに読書相談や参 考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	かぞくぶっくぱっく事業	通 年	継続的な読書の手助けをし、新しい本との出会いを生み 出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊を1パッ クにして貸し出します。
	雑誌リサイクル	3月	保存期限が過ぎた雑誌を市民に譲渡します。
	インターンシップ、研修 等の受入れ	通 年	インターンシップや社会人の研修などを受入れ、職業体 験の場を提供します。
	図書館ボランティアとの連携	通 年	図書館ボランティアと連携して図書館サービスを実施します。

13 土崎図書館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	赤ちゃんのための「おはなし会〇(まるっ)」	第3木曜日 (8、11、1月 は休み)	0・1歳児とその保護者を対象におはなし会を開催し、絵本や手遊びを楽しみます。
	※おはなしの会	第1・3・4 土曜日	子どもの豊かな心をはぐくみ、読書や図書館への関心を高めるため、おはなし会を開催します。
	おりがみの会	第2土曜日	子どもたちが、簡単な折り紙を作って楽しみ、図書館に親しむ機会とします。
	こどもの読書週間資料展示	4月23日～ 5月12日	子ども読書の日と、こどもの読書週間に合わせた資料展示を行います。
	※あおぞらおはなし会	6月8日	人形劇やエプロンシアターなどを屋外で楽しむスペシャルなおはなしの会を開催します。
	夏休み調べもの講座	7月23日	小学生を対象に、百科事典や資料検索機(館内OPAC)の使い方を学ぶ機会とします。
	小学生の選書体験	7月27日 7月28日	小学校の図書委員などを対象に図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	※夏休み子ども講座	8月6日	環境について学びながらマイバッグを作成し、親子で図書館に親しむ機会とします。
	※北部地区児童朗読大会	11月2日 12月21日	土崎図書館友の会との共催による北部地区の小学1・2、3・4年生を対象にした朗読大会を開催します。
	※クリスマス子ども広場	12月14日	人形劇や大型紙芝居などを楽しむスペシャルおはなし会を開催します。
	児童生徒などへの利用案内(まちたんけん対応の受入れを含む)	通 年	授業の一環として来館する児童生徒などに、図書館の利用方法を教えるほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行います。
	学校図書館支援	通 年	団体貸出しや、学校でのブックトークなどを通して学校図書館を支援します。
成 人 教 育	市民文化講座	8月31日	土崎を舞台にした小説について学ぶ講座を開催します。
	※朗読のつどい	9月7日 3月1日	土崎図書館朗読ボランティア「はまなす」が詩や物語を朗読します。
	市民文化講座	秋 冬	多様な文化にふれる機会を提供します。

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
全般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査など	通年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	※対面朗読・テレフォンサービス	毎週 火・木曜日	活字を読むことが困難な方のために、対面や、電話による資料の朗読を行います。
	※図書館まつり	10月19日	子どもから大人まで地域の図書館として親しみが持てるよう、様々な企画を実施します。
	土崎図書館だより	年6回	事業紹介や本の紹介を通して、図書館のPRをします。
	かぞくぶっくぱっく事業	通年	継続的な読書の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊を1パックにして貸し出します。
	種蒔く人資料室	通年	土崎で創刊された雑誌「種蒔く人」と同人たちを顕彰して関係資料を展示します。
	資料展示	通年	様々なことに興味を持てるよう、毎月テーマを変えて資料展示を行います。
	ボランティア体験、職場体験などの受入れ	通年	学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、社会体験の場を提供します。
	図書館ボランティアとの連携	通年	図書館ボランティアと連携して図書館サービスを実施します。

14 新屋図書館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	※定例おはなし会	毎月第1土曜日、 第2火曜日	新屋図書館ボランティア「おはなしのしずく」共催。子どもの豊かな心をはぐくみ、読書や図書館への関心を高めるため、おはなし会を開催します。
	朝のこどもとしょかんタイム	通 年 (月1回程度)	開館前の図書館で小学生以下の子どもと保護者が気兼ねなく読書を楽しめる時間を作ります。
	学校図書館支援	通 年	団体貸出しや、司書による学校でのブックトークなどを通して学校図書館を支援します。
	児童生徒などの公共図書館利用支援（まちたんけんなどの受入れを含む）	通 年	授業の一環として来館する児童生徒などに、図書館の利用方法を教えるほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行います。
	春のブックフェア「春に読みたい本」	4月2日～ 5月12日	こどもの読書週間に合わせて春におすすめの資料を展示し、貸出しをします。
	日新小学校ブックトーク	6月、1月	児童の読書意欲を高めるために日新小学校4～6年生の全児童を対象に、クラスごとにブックトークを行います。
	夏休み資料展示	7月17日～ 8月25日	夏休みの自由研究、工作、観察・飼育、読書感想文の参考となる本を集め、展示・貸出しをします。
	子ども映画鑑賞会	7月27日	児童が興味を持って観賞できる映画作品を上映します。
	小学生の選書体験	7月	小学校の図書委員などを対象に図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	※夏休み子ども講座	8月8日	環境について学びながらマイバッグを作成し、親子で図書館に親しむ機会とします。
※ふゆのスペシャルおはなし会	12月7日、 10日	新屋図書館ボランティア「おはなしのしずく」共催。季節のイベントにちなんだ特別なおはなし会を開催します。	
成 人 教 育	※市民文化講座「図書館でスマホを使ってみよう!？」	4月24日、 26日	携帯電話販売会社社員を講師に招き、スマートフォン初心者が様々な機能を使って図書館の利用促進につなげます。
	※秋田市施設見学会	9月30日	広報広聴課主催。新屋図書館の施設見学会を実施し図書館の活動をPRします。
	※秋田をまなぶ講座シリーズ2024「秋田市周辺に残る田村麻呂伝説」	10月19日	放送大学と共催。秋田大学名誉教授を招いて、平安時代の武将坂上田村麻呂の伝説を学ぶ講座を開催します。
全 般	ものまちさんぽ資料展示「春のあらやでもの作り！」	4月9日～ 21日	新屋地域の「ものまちさんぽ～2024春」に合わせて、ものまちさんぽで販売される品々の作り方を紹介した本や春に関する本を展示します。
	大森山動物園コラボおはなしのしずくの出張おはなし会	6月15日	大森山動物園内で新屋図書館ボランティア「おはなしのしずく」による出張おはなし会を開催するとともに、おはなし会にでてきた動物を見学するミニツアーを行います。

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
全	市民文化講座「パステル和アートを描こう」	8月18日	パステルをパウダー状にした素材を使って指で絵を描く「パステル和アート」の講座を開催します。
	ブックリサイクル	10月6日	保存年限が過ぎた図書館の雑誌と、市民から提供いただいた図書・雑誌を、無料で譲渡する会を開催します。
	秋のブックフェア	10月16日～ 11月15日	新屋図書館だよりで紹介してきたおすすめ本を展示し、貸し出します。
	映画鑑賞会	12月14日	名作や懐かしい映画などを中心に上映します。
	かぞくぶっくぱっく事業	通 年	継続的な読書の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊をパックにして貸し出します。
	図書館だより発行	隔月刊	図書の情報や、図書館の行事などを広く市民に周知します。
	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等	通 年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	図書館ボランティアとの連携	通 年	新屋図書館図書館ボランティア「おはなしのしずく」と連携して図書館サービスを実施します。
	ボランティア、職場体験などの受入れ	通 年	学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、社会体験の場を提供します。
	般	酒の資料展示	通 年
各種図書、資料の案内・紹介		通 年	図書館の蔵書、新刊図書、視聴覚資料など、テーマを決めて館内各所に展示・掲示を行い、読書活動の参考としてもらいます。

15 雄和図書館

※共催事業

領域	事業名	実施時期 (予定)	事業内容
乳 幼 児 教 育 ・ 青 少 年 教 育	※読み聞かせ事業 「おはなし会」	通 年	幼児・児童の読書習慣の形成に役立つよう、おはなし会を通して子どもや保護者が本とふれあう機会を提供します。 ・図書館おはなし会（毎月第4火曜日）－読み聞かせ、紙芝居、簡単な工作などを行います。 ・訪問おはなし会（随時）－雄和、河辺地域の保育所や雄和小学校、雄和児童センターに出向き、読み聞かせを行います。
	こどもの読書週間資料展示	4月20日～ 5月15日	子ども読書の日と、こどもの読書週間に合わせた資料展示を行います。
	小学生の選書体験	8 月	小学校の図書委員などを対象に図書の選書体験を実施し、購入した図書は学校へ貸し出します。
	児童生徒などへの利用案内（まちたんけん対応の受入れを含む）	通 年	授業の一環として来館する児童生徒などに、図書館の利用方法を教えるほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行います。
	学校図書館支援	通 年	団体貸出しや、学校でのブックトークなどを通して学校図書館を支援します。
成 人 教 育	俳句の里づくり事業	6月～10月	雄和地域内4か所に設置している投句箱の作品の中から優秀句を選考・表彰し、投句された全作品の句集を作成します。
	※石井露月顕彰全国俳句大会兼第66回秋田市短詩型大会	9月14日 (表彰式)	短詩型作品を全国から募集（5月～6月）し、9月に入賞者の表彰や記念講演会を行うとともに、入賞作品を中心とした作品集を作成します。
	古文書解説講座	毎月2回	近世の古文書・古記録を解説し、郷土の歴史を知ることで、郷土を愛する心を育てます。
全 般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査など	通 年	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じ、市民の生涯学習を支援します。
	新刊案内の発行	通年不定期	本の情報などを紹介した「新刊案内」を発行します。
	かぞくぶっくぱっく事業	通 年	継続的な読書の手助けをし、新しい本との出会いを生み出す機会となるよう、司書が選書した図書複数冊を1パックにして貸し出します。
	石井露月資料室	通 年	郷土の俳人石井露月の功績を後世に引き継ぐため、資料の整理・保存を行うとともに、作品を常設展示します。
	資料展示	通 年	様々な年代に向けて、テーマを変えて各種資料を展示します。
	ボランティア体験、職場体験などの受入れ	通 年	学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、社会体験の場を提供します。
	図書館ボランティアとの連携	通 年	図書館ボランティアと連携して図書館サービスを実施します。

令和5年度

事業実施概要

1 生涯学習室

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
家庭	家庭教育相談事業 「ぐりーん・えこー」	乳幼児期、小中学生等の家庭教育上の相談にアドバイスなどを行った。				千円
		電話・面接相談	通年	子ども未来センター	相談 157件	
		訪問相談	5月～12月	保育園・幼稚園等	訪問 19件	
		乳幼児教育相談資料の発行	4月 (1回)	生涯学習室	693部	
教育	家庭教育講座	家族の交流を通じた子ども理解の機会や家庭教育に関する学びの機会を提供した。				
		※「夏休み親子木工教室」	8月19日 (1回)	太平山自然学習センター	親子 13組 30人	12
		「親子でボードゲームを楽しもう！」	3月3日 (1回)	中央市民サービスセンター	親子 7組 19人	12
青少年	青少年教室	次代を担う若者(高校生・大学生を含む)を中心に、豊かな人間性と社会性を培うため、学習の機会や交流の場を提供した。				
	アンガーマネジメント&クレーム対応	社会人・職業人として身に付けたいマナーを実践的に学んだ。	5月26日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 12人	8
	ICTの活用 ※命を守る防災情報～防災アプリの活用法～	本市の防災に関する取組の紹介と、防災アプリを利用した情報の入手方法と活用法について、実際にスマートフォンを操作しながら学んだ。	6月1日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 5人	8
	フローピラティス	「動くめい想」とも言われているエクササイズ「フローピラティス」を通し、全身の筋力バランス、柔軟性の向上を図った。	6月6日 6月13日 (2回)	CNAアリーナ ★あきた	市民 延べ 22人	16
	料理の基本(和食)～初めてつくる親子丼定食～	旬の野菜などの食材を用いたヘルシーな料理(親子丼、味噌汁、旬の小鉢3品)を学び、食生活の向上に役立てた。	6月24日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 12人	8
	※国際理解 イギリスの自然と文化	イギリスの自然や文化、言語などにふれ、異文化理解を深めながら、国際交流への関心を高めた。	6月27日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 14人	8

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青	※楽しい手話入門	聴覚に障がいがある人への適切な配慮やコミュニケーションを図るための基本的な手話を学んだ。	6月29日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 14人	8
	※親子フロアカーリング教室	親子でフロアカーリングを体験し、その楽しさに味わうとともに親子のふれあいを深めた。	7月1日 (1回)	茨島体育館	親子 8組 19人	8
	ルーシーダットン入門	固まった体をほぐすタイ式ヨガを学び、心と体のリフレッシュを図った。	7月4日 7月11日 (2回)	CNAアリーナ ★あきた	市民 延べ 28人	16
	夏を乗り切るテイクアウト薬膳	薬膳の考え方を生かして、暑さを乗り切る料理を学び、食生活の向上に役立てる。	7月22日 (1回)	中央市民サービスセンター	大雨災害の影響で中止	
少	※点字体験教室	点字体験学習を通し、障がい理解学習に取り組むとともに、共生社会の実現について意識を高める。	7月27日 (1回)	中央市民サービスセンター	大雨災害の影響で中止	
	※防災セミナー～家庭で行う地震への備え～	災害時の心得とともに、家庭で行う地震対策についての知識と技術を学び、命と健康を守る意識を高めた。	8月31日 (1回)	秋田市役所	市民 7人	
年	※親子で楽しむバルーンアート	親子でバルーンアートづくりを体験し、創作活動の楽しさを味わうとともに、親子のふれあいを深めた。	9月2日 (1回)	秋田県生涯学習センター	親子 5組 11人	15
	※体幹トレーニングに挑戦!	体力に応じてできる体幹トレーニングを学び、健康的な生活習慣や体づくりに役立てた。	9月5日 9月12日 (2回)	CNAアリーナ ★あきた	市民 延べ 14人	16
教	ボールペン字講座	ボールペンで、ひらがなや漢字を、バランス良く美しく書くための方法を学び、心豊かな生活に役立てた。	9月21日 9月28日 (2回)	中央市民サービスセンター	市民 延べ 13人	16
	※初めてつくる金属工芸品	金属工芸の手法を用いて、銀や真ちゅうを「たたく・のばす・曲げる」などしてオリジナルの指輪やペン皿などの金属工芸品を作った。	9月30日 (1回)	小平岱センター (河辺岩見字小平岱)	市民 10人	8
育	ICTの活用ドローンを体験しよう	ドローンに関する法規や、現在や将来の活用例、飛行の仕組みや操作方法などを学び、実際にドローンを飛ばす体験をし、科学技術の進歩に対する興味・関心を高めた。	10月4日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 10人	8

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
青 少	アップルチーズ カップを作ろう	カップに生地を入れ、ク リームチーズペーストを 絞ってリングをのせ、その 上にエダムチーズを振った パンを手作りで焼き、2種 のチーズと旬のリングのコ ラボを楽しんだ。	10月7日 (1回)	中央市民サービ スセンター	市民 10人	8
	日々を彩る小さ な生け花	小さな花器を使って生け 花を楽しみ、心豊かな生活 空間づくりに役立てた。	10月12日 (1回)	中央市民サービ スセンター	市民 3人	8
	※秋田県金融広 報委員会連携 講座 若者世代 お 金の生活習慣 と体質改善 ～お金の貯ま る体質に改善 しませんか～	将来の目標や計画に向け たお金(資金)の準備計画と、 家計改善の必要性を考え、 将来の生活における安心と 安定を構築すること、将来 のための資産運用(個人年 金・iDeCo・NISAなど)に ついて学んだ。	10月20日 (1回)	中央市民サービ スセンター	市民 14人	
年	コーヒーセミナー ～ペーパード リップの基本と 産地の違いの飲 み比べ～	ペーパーリップの体験 をするとともに、生産地に よるコーヒーの風味の違い を楽しみ、日常生活を豊か にする一助とした。	10月31日 (1回)	中央市民サービ スセンター	市民 11人	8
	美ユーティ BodyWave® & ZUMBA®(ズン バ)で楽しく踊ろ う!	BodyWave バンド(ゴ ムバンド)を使った曲線動 作で体をほぐし、ラテン系 音楽に合わせて楽しく踊る ダンスフィットネスエクサ サイズを学び、心身のリフ レッシュを図り健康な体づ くり役立てた。	11月17日 11月24日 (2回)	CNAアリーナ ★あきた	市民 延べ 23人	16
教	※親子クッキン グ教室	秋田の旬の食材を使い、 その特徴などを学びながら 親子で楽しく調理し、秋田 の農業や食について理解を 深めた。	11月18日 (1回)	中央市民サービ スセンター	親子 5組 9人	
育	親子 Xmas リー スづくり	親子でアイデアを出し 合いながら Xmas リース を作るとともに、親子のふ れあいを深めた。	11月25日 (1回)	中央市民サービ スセンター	親子 7組 16人	8
	ハーブティーの 夕べ	ハーブティーに関する話 を聞いたり試飲したりしな がら、心身ともにリラック スした。	11月29日 (1回)	中央市民サービ スセンター	市民 11人	8
	※親子で楽しむ 八橋人形絵付 け体験	八橋地区を中心に古くか ら作られている八橋人形の 干支の中から好きな一体を 選び、親子で絵付けを楽し みながら土人形の持つ素朴 な味わいにふれた。	12月2日 (1回)	老人福祉セン ター	親子 6組 14人	8

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
青少年	※初心者そば打ち教室	そばの打ち方を体験したり試食したりすることを通して、食への関心を広げた。	12月16日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 8人	8
	ICTの活用 スマホを使った見映えのする写真撮影	ちょっとした工夫をすることで、見映えのするスマホを使った写真の撮り方を学んだ。	12月12日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 5人	8
	手作りケーキでひな祭りを祝おう	ラズベリーピューレを入れた甘酸っぱいピンク色のホールケーキ(直径約12cm)を作った。かわいいひな人形のオーナメントを付け、専用の箱に入れて1個持ち帰った。試食もした。	2月17日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 12人	8
	※格闘技エクササイズに挑戦	本格的な格闘技の動きを格闘技の音楽に合わせて行い、体幹部の強化や全身のシェイプアップに役立てた。	2月20日 2月27日 (2回)	CNAアリーナ ★あきた	市民 延べ 23人	16
	初めてつくる料理の基本(洋食)～オムライスランチ～	一人暮らしを始める人や改めて料理の基本を学びたい人を対象に、オムライスランチづくりを通して料理の基本的なことを学んだ。	3月16日 (1回)	中央市民サービスセンター	市民 13人	8
	パーソナルカラー体験	パーソナルカラー(似合う色)を通して色の効果を体験し、仕事や日常生活に役立てた。	3月19日 (1回) 大雨災害で7月に開催が中止になった講座	中央市民サービスセンター	市民 14人	8
	インテリアコーディネート	インテリアコーディネートの基本を学び、自分の好みをもとにコーディネートを考え、快適で心地よい住まいづくりに役立てます。	3月 (1回)	中央市民サービスセンター	中止	
教育	ジュニアプログラミング講座	小学5・6年生および中学生を対象にして、プログラミングの基本的な知識や技術を学ぶことにより、ICTを活用した学習に積極的に取り組もうとする意欲や関心を高める機会とした。	7月26日～ 8月7日 (9回)	第4委員会室	小学生 62人 中学生 55人	2,313
	成人教育	にじゅうさん20+3歳のつどい	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止した令和2年度式典の代替特別企画となる記念行事を開催した。	8月11日	あきた芸術劇場 ミルハス	参加者 1,026人
二十歳(はたち)のつどい		運営協力委員会	8月25日～ 1月26日 (7回)	5-A会議室ほか	委員 8人 延べ 55人	40
		式典・アトラクション	1月7日	CNAアリーナ ★あきた	参加者 2,015人	1,917

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
成人教育	※市民大学講座	市民の学習ニーズに応え、高度で専門的な学習機会を提供した。				
		講演 「世界史にみる感染症～ペストと対峙した中世ヨーロッパ人～」	6月22日 (1回)	中央図書館明德館	市民 25人	12
		講演 「方言のおもしろさ～秋田弁の特質から考える～」	9月15日 (1回)	中央図書館明德館	市民 21人	12
		講演 「縄文時代の集落と人々の暮らし～世界遺産伊勢堂岱遺跡・大湯環状列石に学ぶ～」	11月7日 (1回)	秋田市役所正庁	市民 30人	
その他	視聴覚教育事業	秋田市視聴覚教育推進委員会	7月20日 (大雨災害により書面開催に変更) 11月16日 (2回)	河辺総合福祉交流センター	委員 5人 延べ 10人	
		視聴覚ライブラリー上映会(定期、出張)等の開催	【定期】 8月5日～3月24日 (7回) 【出張】 8月23日～3月28日 (3回)	河辺総合福祉交流センターほか	参加者 193人 (定期) 135人 (出張) 58人	
		16ミリ映写ボランティア養成講座	12月2日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	受講者 3人	
		16ミリ映写機操作認定証更新再講習	12月8日 12月9日 (2回)	河辺総合福祉交流センター	受講者 9人	
		視聴覚教材および機材の整備・充実	通年	視聴覚ライブラリー	新規購入教材・機材 ・DVD 11本 ・プロジェクター 1台	
		視聴覚教材および機材の貸出し・相談	通年	視聴覚ライブラリー	貸出件数 ・16ミリ 13本 389人 ・ビデオ 0本 0人 ・DVD 116本 2,122人 ・機材 156件 1,312人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
そ	社会教育委員の会議	社会教育に関する諮問機関として会議を開催した。	5月31日 7月18日 (大雨災害により 書面開催に変更) 9月26日 11月22日 2月1日 3月25日 (6回)	5-A会議室ほか	委員 10人 延べ 49人	
	社会教育関係団体の育成・活性化	社会教育関係団体の育成・活性化を図るため、事業費補助や学習の支援を行った。	通年		1団体	80
		教育委員会とPTA連合会との教育懇談会を開催した。	11月20日	パーティーギャラリーイヤタカ		
		秋田市PTA連合会会報「あきたっ子」(145号)への青少年健全育成啓発記事を掲載した。	3月1日 (1回)		19,700部	36
の	※世代間交流事業 (国際教養大学との連携事業)	国際教養大学の学生が本市の生涯学習・社会教育の取組を学び、体験学習を通して、関係職員等と意見交換することにより、地域社会(コミュニティ)とは何か、より良い暮らしをするための地域社会づくりに必要なことは何かなどについて共に考え、相互の連携を深めるとともに地域課題解決の一助とするため実施した。	2月5日	中央市民サービスセンター	39人	
	2月7日		中央市民サービスセンター	32人		
	2月26日		中央市民サービスセンター	52人		
他	生涯学習奨励員協議会関係事業	地域主導による生涯学習を推進するため、生涯学習奨励員が行う関係事業を支援した。				
		役員会	5月19日～ 2月22日 (3回)	5-A会議室ほか	役員 16人 延べ 32人	
		総会	5月31日	秋田市役所正庁	奨励員ほか 99人	
		研究大会	11月15日 (1回)	協働大町ビル	奨励員ほか 66人	
		生涯学習相談事業	9月～11月	各市民サービスセンター・コミュニティセンター	相談件数 80件	
		広報誌「あしたの風」発行	9月1日 2月1日 (2回)		各1,100部 編集委員8人	179
		生涯学習奨励員協議会(中央・東部・西部・南部・北部・河辺・雄和地域)	各2回	各市民サービスセンター	奨励員 118人 延べ 199人	1,517
	「秋田市の社会教育」の発行	秋田市の社会教育関連事業の令和4年度実績と令和5年度の計画をまとめた集録を発行した。	6月発行 (1回)			199
	「生涯学習ガイド」の発行	市民サービスセンター、公民館、コミュニティーセンター等のサークル・クラブおよび生涯学習関連事業を紹介したガイドを発行した。	6月発行 (1回)			38

2 中央市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	幼児学級（ひまわりキッズ）	幼児を持つ親と子の交流の場を通して、家庭教育のあり方や子育てなどを学習した。	5月16日～2月20日（8回）	中央市民サービスセンターほか	親子 13組 延べ 83人	千円 40
	子ども体験教室	夏休みなどを利用して、創作活動や体験活動等の教室を開催した。				
青少年教育	親子きりえ教室		7月～8月（3回）	中央市民サービスセンター	大雨災害の影響で中止	
	親子自然体験教室		8月2日（1回）	にかほ市元滝伏流水ほか	親子 8組 20人	8
家庭教育	中央家庭教育学級	親と子のふれあいの場を通して交流を深め、家庭教育のあり方について学習した。	6月2日～8月18日（3回）	中央市民サービスセンターほか	親子 9組 延べ 32人	16
成人教育	市民講座	市民の多様なニーズに応じた講座を開催した。	11月27日 11月30日（2回）	中央市民サービスセンター	延べ 107人	32
	中央ナイスミドルカレッジ	退職後の男性が互いに長年の知識や技術を提供し合いながら、時代に即した学習を行い、会員同士の交流を図った。	4月26日～3月27日（10回）	中央市民サービスセンターほか	53人 延べ 325人	16
女性教育	転勤奥様教室	本市に転入した女性を対象に、市の社会性・地域性を理解するとともに、参加者相互の仲間づくりを図った。	6月1日～12月7日（6回）	中央市民サービスセンターほか	15人 延べ 63人	24
	保戸野女性学級	施設見学や健康、趣味等の講座を通して、会員同士の親睦に努めながら知識を広げる学習をした。	5月16日～2月20日（9回）	保戸野地区コミュニティセンターほか	41人 延べ 237人	8
	ひろば女性学級	女性としての教養を高めるために、様々な分野の学習をした。	4月19日～3月6日（10回）	中央市民サービスセンターほか	40人 延べ 339人	16
	八橋女性学級	健康で明るく生きるために、学んだ基礎知識が家庭生活に反映することができるような学習をした。	4月18日～3月5日（10回）	中央市民サービスセンターほか	24人 延べ 175人	16
	ミッシーのつどい	「素敵な人生を目指して」をテーマとして健康で活動的な学習をした。	4月14日～3月8日（9回）	中央市民サービスセンターほか	16人 延べ 103人	24

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
女性教育	中通あすか会	女性としての教養を高め、健康で活力のある学習をした。	4月11日～3月12日(12回)	榎山地区コミュニティセンターほか	11人 延べ 89人	24
	八橋ひまわり女性学級	女性としての教養を高め、健康で潤いのある生活を送るための学習をした。	4月13日～3月14日(13回)	八橋地区コミュニティセンターほか	19人 延べ 171人	24
高齢者教育	秋田おもと高齢者大学	様々な分野の知識を学び、会員相互の親睦を図りながら健康で明るく、生きがいのある生活を送るための学習をした。	4月11日～3月19日(20回)	中央市民サービスセンターほか	102人 延べ 1,350人	16
	秋田市中央高齢者大学	会員相互の親睦を図り、教養を高め健康で明るい生活を送るための学習をした。	4月12日～3月13日(14回)	中央市民サービスセンターほか	107人 延べ 1,152人	16
	泉地区高齢者学級	地域のみんとふれあい、健康で明るい高齢者になるための学習をした。	4月11日～3月12日(12回)	泉地区コミュニティセンターほか	37人 延べ 259人	24
	保戸野地区高齢者学級	会員相互の親睦を図り、教養を高め健康で明るい生活を送るための学習をした。	4月21日～3月15日(12回)	保戸野地区コミュニティセンターほか	47人 延べ 302人	24
	川尻地区高齢者学級	ふれあいと対話を大切に、健康で明るい高齢者になるための学習をした。	4月19日～3月6日(11回)	川尻地区コミュニティセンターほか	29人 延べ 225人	24
	茨島七丁目地区高齢者学級	地域のみんとふれあい、健康で明るい生活を送るための学習をした。	4月17日～3月18日(12回)	茨島七丁目町内会館ほか	40人 延べ 242人	24
	中通地区高齢者学級	仲間づくりと生きがいのある生活を送るための学習をした。	4月13日～3月14日(12回)	中通児童館ほか	44人 延べ 370人	16
その他	※第6回センターまつり	中央地域づくり協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などの日ごろの学習成果を発表・紹介する。	11月11日、12日	中央市民サービスセンター	大雨災害の影響で中止	
	※中央市民サービスセンターサークル協議会	サークルと連携をとりながら事業や活動を支援し、円滑な運営を図った。	通 年	中央市民サービスセンター	86サークル 会員数1,010人	
	※学習ボランティア	乳幼児学級や生涯学習事業へ積極的に参画した。	通 年	中央市民サービスセンター	ボランティア会員 4人	20

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
そ の 他	地域づくり自主企画事業					
	講話会（歯と口腔の健康）	一般市民を対象に、生涯安全においしく食べて、楽しく話すために、歯と口腔の健康について学ぶ講座を開催した。	10月19日 （1回）	中央市民サービスセンター	22人	3
	講話会（総合診療医が伝える健康の秘訣）	一般市民を対象に、健康で長生きするための秘訣を総合診療医から学ぶ講座を開催した。	11月8日 （1回）	泉地区コミュニティセンター	28人	15
	みんなで歌おうフォークソング・日本の歌	一般市民を対象に、懐かしのフォークソングや日本の歌を歌って、心身の健康増進を図る講座を開催した。	12月5日 （1回）	中央市民サービスセンター	20人	16
	ボッチャを楽しもう	一般市民と中央地区生涯学習奨励員を対象に、ボッチャのゲームの進め方や技能を習得する教室を開催した。	12月13日 （1回）	中央市民サービスセンター	18人	11

3 東部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費	
乳幼児教育	トン東キッズ	幼児とその保護者を対象に、体験学習や移動学習を通して交流を深めながら、子育てについて学習した。	5月9日～2月13日 (9回)	東部市民サービスセンターほか	親子 13組 延べ 128人	千円 18	
青少年教育	※山谷番楽伝承活動事業	山谷番楽の伝承と保存を支援し、地域の文化振興と住民の連帯意識の高揚を図るため支援した。	4月22日～1月20日 (26回/27回) 大雨災害の影響で1回中止	旧山谷小学校ほか	児童、生徒、保存会 延べ 414人	36	
	※秋田市少年少女発明クラブ	アイデアを生かした工作活動を通して、少年少女の豊かな創造力を養う機会を支援した。	5月13日～3月2日 (19回/21回) 大雨災害の影響で2回中止	東部市民サービスセンターほか	児童、指導員等 24人 延べ 342人	48	
	子ども映写会	春休みに優良映画の鑑賞を通して、子どもの豊かな情操をはぐくむ機会を提供した。	3月28日 (1回)	東部市民サービスセンター	市民 29人		
	いーばる“わくわく”チャレンジデー	夏休み期間中の子どもたちが、様々な遊びに挑戦するとともに、子ども同士が交流を図る機会を提供する。	7月 (1回)	東部市民サービスセンター	大雨災害の影響で中止		
成人教育	※秋田の史跡を学ぶ会	地域住民を対象に、郷土の歴史や郷土の良さを再認識するため学習活動をした。	4月12日～12月13日 (12回/16回) 大雨災害の影響で4回中止	東部市民サービスセンターほか	会員 56人 延べ 534人 内公開講座 60人	8	
	市民講座						
	仕事や家庭に役立つ「整理収納」講座	日常生活に役立つよう整理収納の基礎や片付けのルールについての講座を開催した。	1月31日 (1回)	東部市民サービスセンター	市民 57人		
	パソコン講座「今さら聞けない基本の基本!」(ワードとエクセルの基礎)	ワードとエクセルの初級講座を開催し、生活に役立つ文章作成、表計算を学ぶ機会を提供した。	2月27日、28日 (2回)	東部市民サービスセンター	市民 延べ 19人	8	
器で楽しむ日々の暮らし(ポーセラーツ体験会)	白磁器に転写紙で絵付けをするポーセラーツの体験会を開催し、ものづくりを楽しむ機会を提供した。	3月16日 (1回)	東部市民サービスセンター	市民 10人	8		
女性教育	ミセスカレッジ東部	充実した人生を送るための知識を習得するため、幅広い分野について学習した。	5月11日～3月14日 (9回)	東部市民サービスセンターほか	学級生 26人 延べ 161人	16	
	東部女性セミナー	考え、行動する女性を目指して自主的に学び、活動した。	5月15日～3月18日 (9回/10回) 大雨災害の影響で1回中止	東部市民サービスセンターほか	学級生 40人 延べ 229人	16	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
高 齢 者 教 育	シルバーカレッジ東部	心身ともに健康で過ごすための様々な知識を学んだ。	5月18日～ 3月6日 (8回/10回) 大雨災害の影響で2回中止	東部市民サービスセンターほか	学級生 46人 延べ 219人	13
	千秋矢留寿学級	教養を高め、活力ある地域社会の発展に貢献できるよう学習した。	5月25日～ 3月28日 (8回/9回) 大雨災害の影響で1回中止	明德地区コミュニティセンターほか	学級生 33人 延べ 96人	8
そ	※東部地区世代間交流会	東部地区生涯学習奨励員協議会が主体となり、高齢者学級「シルバーカレッジ東部」等と連携して事業を実施する。昔の遊びを体験しながら、子どもから高齢者までがふれあい、仲間づくりができる機会を提供する。	1月 (1回)	東部市民サービスセンター	大雨災害の影響で中止	
	※東部地区学習ボランティア	ボランティア活動のあり方を学習した。	通 年	東部市民サービスセンター	会員 6人	
	※いーぱるサークル連合会	円滑な運営を図るため、サークルの事業や活動の支援を行った。	通 年	東部市民サービスセンター	45サークル 会員 597人	
	※第9回いーぱるふれあいまつり	東部地域づくり協議会と共催し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とする。	10月14日～ 10月15日	東部市民サービスセンター	大雨災害の影響で中止	
の 他	※地域づくり自主企画事業					
	夏休み親子三吉神社見学会	神社を案内してもらい、神社の歴史、祭り、お参りの作法などについて学ぶ機会を提供する。	8月19日 (1回)	東部市民サービスセンター	猛暑およびコロナウイルス感染症の影響で中止	
	親子稲刈り体験会	食育の一環として、毎日食べるお米の大切さを身をもって感じてもらうため、豊かな自然を存分に感じながら、親子で稲刈りを楽しく体験してもらう機会を提供した。	9月30日 (1回)	東部地域内の水田	市民 38人	14
	クリスマスリースづくり	松ぼっくり、もみの木、ひいらぎなど自然素材を利用した「クリスマスリースづくり」を体験し、参加者同士の交流を深める機会を提供した。	11月25日 (1回)	東部市民サービスセンター	市民 15人	14
	ニュースポーツ・シャフルボードを楽しむ会	シャフルボードの体験を通して、身体を動かすきっかけ作りと参加者同士の交流を深めた。	2月16日	東部市民サービスセンター	市民 16人	6

4 西部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	※ひよこ広場	乳幼児期の親子のふれあいや健康管理について学ぶとともに、参加者同士の交流を深めながら子育てについて学習した。	5月11日～12月12日 (8回)	豊岩地区コミュニティセンター	未就園児と保護者 10組 延べ 69人	千円 10
	※どんぶらっ子		5月25日～12月14日 (8回)	下浜地区コミュニティセンターほか	未就園児と保護者 7組 延べ 53人	16
青少年教育	親子陶芸教室	陶芸に挑戦しながら親子のふれあいや絆を深める機会とした。	7月24日 (1回)	雄和いやしろち	児童と保護者 7組16人	10
	森で遊ぼう～自然観察と自由工作	自然観察等により親子や子どもたち同士が楽しく交流した。	7月28日 (1回)	秋田県環境と文化のむら	児童と保護者 6人	
	和風づくり	普段作ることのない和風の制作を通して、ものづくりを楽しんだ。	12月17日 (1回)	西部市民サービスセンター	児童 14人	10
家庭教育	子育てママのふれあい広場	親と子のふれあいの大切さや家庭教育のあり方について、参加者と地域ボランティアが交流を深めながら学習した。	5月18日～2月15日 (9回)	西部市民サービスセンターほか	未就園児と保護者 16組 延べ 130人	54
成人教育	のぞみ学級	身体に障がいのある方の社会参加を推進するため、知識と教養を高める学習をした。	4月26日～12月16日 (9回)	西部市民サービスセンターほか	学級生 17人 延べ 90人	16
	市民講座	生涯を通じた学習機会を提供した。				
		文書作成ソフト(Word)の初心者講座を開催した。	9月7日～9月8日 (2日間)	西部市民サービスセンター	市民 延べ 20人	8
	スマートフォンの初心者講座を開催した。	3月1日 (2回)	西部市民サービスセンター	市民 延べ 21人		
女性教育	真砂婦人学級	女性の知識と教養を高め、その成果を地域に還元できるよう学習した。	5月19日～3月15日 (9回/10回) 大雨災害の影響で1回中止	西部市民サービスセンターほか	学級生 35人 延べ 249人	36
	勝平婦人学級		5月18日～3月21日 (10回)	勝平地区コミュニティセンターほか	学級生 20人 延べ 131人	37
	わかば学級OG会		5月10日～1月10日 (8回)	西部市民サービスセンターほか	会員 9人 延べ 61人	16

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
高齢者教育	秋田鈴杖大学	健康で充実した人生を送るため、健康を維持し教養を高める学習を行った。	4月21日～3月15日 (11回/12回) 大雨災害の影響で1回中止	西部市民サービスセンターほか	学生 56人 延べ 473人	25
	※高齢者地区別講座 「新屋田尻沢地区高齢者交流会」	新屋田尻沢地区の高齢者が集い、講話を聞くとともに、交流を図った。	1月25日 (1回)	田尻沢町内会館	地区の高齢者 10人	12
その他	※西部地区世代間交流会	地域の親子や高齢者など幅広い年齢の方々を対象に、ポッチャ体験を通して交流を図った。	11月26日 (1回)	西部市民サービスセンター	市民(親子、障がい者、高齢者など) 31人	32
	※西部地区学習ボランティア	ボランティア活動のあり方を学習するとともに、生涯学習事業への協力など広く活動した。	通年	西部市民サービスセンター	会員 19人	
	※西部地域サークル連絡協議会	サークルの支援と活動の充実を図った。	通年	西部市民サービスセンターほか	70サークル 会員 744人	
	※第13回ウェスターまつり	学習・文化活動の成果を発表し、住民の学習意欲の向上と交流を図った。	10月14日～10月15日 (2日間)	西部市民サービスセンター	市民 延べ 1,217人	
その他	地域づくり自主企画事業					
	珠林寺の歴史と写経体験	珠林寺の歴史にふれ、写経・写仏体験やクリスマスローズの里の散策を通し、参加者同士の交流を図った。	8月29日 (1回)	珠林寺ほか	市民 10人	10
	和アートで心のマッサージ	パステルをパウダー状にして指で絵を描くことを通し、心穏やかな時間を過ごし、リフレッシュ効果を得るとともに参加者間の交流を図った。	2月1日 (1回)	西部市民サービスセンター	市民 20人	8
他	あらや大川散歩道雪まつりへの「やまはげ」参加	新屋に伝わる小正月行事「やまはげ」が、「あらや大川散歩道雪まつり」へ参加し、まつりを盛り上げるとともに、幅広い世代の地域住民と交流を図った。	1月27日 (1回)	新屋大川散歩道ほか	市民 200人	15

5 南部市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	乳幼児学級 「なんぴあきつず」	乳幼児とその保護者を対象に、子育てに関する講座や交流の機会とした。	5月9日～ 12月6日 (8回)	南部市民サービスセンターほか	1歳～3歳までの乳幼児とその保護者 8組 延べ 78人	千円 21
青少年教育	夏休み・冬休み体験学習	親子体験学習を企画し、創作体験、親子のふれあい等の場とした。				41
		折り紙教室	7月28日 (1回)	南部市民サービスセンター別館	小学生 8人 保護者 6人	
		ワイヤーアート教室	7月29日 (1回)		小学生 7人 保護者 6人	
		切り絵教室	8月4日 (1回)		小学生 13人 保護者 9人	
		「親子でクリスマスキャンドルを作ろう」	12月23日 (1回)		小学生 8人 保護者 7人	
家庭教育	家庭教育学級 「南部ふれあい学級」	家族間のふれあいの大切さや子どもを取り巻く環境等について学ぶとともに、子育ての情報交換の機会とした。	5月17日～ 11月1日 (7回)	南部市民サービスセンター別館ほか	学級生 10人 延べ 52人	10
成人教育	市民講座	市民の学習ニーズに対応する学習活動の機会とした。				60
		スマホ教室～基本操作を学ぶ	5月31日 (1回)	南部市民サービスセンター別館	市民 30人	
		ヨガ教室～心とからだを整える	6月10日 (1回)		市民 13人	
		「チョークアートを体験！」	7月8日 (1回)		市民 6人	
		遺言書保管制度と成年後見制度	8月29日 (1回)		市民 5人	
		トワイライトコンサート	9月21日 (1回)	南部市民サービスセンター	避難所開設のため中止	
		認知症サポーター養成講座	9月30日 (1回)	南部市民サービスセンター別館	市民 9人	
		認知症サポーターステップアップ講座	10月28日 (1回)		市民 7人	
		パソコン講座～ワードの基礎	11月30日 (1回)		市民 6人	
		パソコン講座～エクセルの基礎	12月1日 (1回)		市民 6人	
		なんぴあクリスマスコンサート	12月14日 (1回)	南部市民サービスセンター	市民 78人	
		ICT講習会～パソコンの便利な活用法	2月20日 (1回)	遊学舎	市民 10人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
成人教育	市民講座	料理教室～ひな祭りのお寿司づくり	2月22日 (1回)	南部市民サービスセンター別館	市民 8人	
		I C T講座～スマホ・タブレットの便利な活用法	2月27日 (1回)	遊学舎	市民 15人	
成人教育	成人学級 「南部さわやかサロン」	身近な話題について学びながら学級生相互の交流を図った。	5月10日～ 3月13日 (9回)	南部市民サービスセンター別館ほか	学級生 28人 延べ 183人	13
女性教育	女性学級 「南部ひまわり学級」	郷土や健康、生活等について学びながら、学級生相互の交流を図った。	5月12日～ 3月8日 (9回)	南部市民サービスセンター別館ほか	学級生 34人 延べ 202人	18
	女性学級 「南部女性セミナー」	教養を高め、充実した人生を送るために、健康や生活等について学習を行った。	5月17日～ 3月6日 (9回/10回) 大雨災害の影響で1回中止	南部市民サービスセンター別館ほか	学級生 24人 延べ 141人	19
	女性学級 「ミセスセミナー大住」	人生を楽しく生きるため、健康や生活等について学習を行った。	5月15日～ 12月18日 (8回)	大住地区コミュニティセンターほか	学級生 39人 延べ 244人	5
高齢者教育	高齢者学級 「南星大学」	地域社会に貢献できるよう、高齢者の生きがいや社会参加に資する学習を行った。	5月11日～ 3月14日 (10回)	南部市民サービスセンター別館ほか	学級生 24人 延べ 165人	18
その他	※世代間交流会	昔の遊びなどを通して世代間の交流を促進し、生涯学習の輪を広げる機会とした。	1月10日 (1回)	南部市民サービスセンター別館	来場者 157人	72
	南部学習ボランティア	市民S C事業への協力や、様々なボランティア活動を展開した。	通 年	南部市民サービスセンターほか	会員 11人	
	なんびあサークル連合会	研修会、奉仕活動を通じて、登録サークル会員相互の親睦を図った。	通 年		123サークル 1,564人	
	※第8回なんびあまつり	南部地域づくり協議会と共催し、地域住民が学習・文化活動の成果を発表し、学習意欲の向上と交流を図った。	9月2日、 3日 (2日間)	南部市民サービスセンター	市民 3,000人	
地域づくり自主企画事業						
他	南部8地区子育て支援サークル合同活動ミニ運動会	参加する親子および南部8地区の主任児童委員の交流を深め地域のネットワークを広げるため、運動会を開催した。	11月15日 (1回)	南部市民サービスセンター別館	38人	13
	スロージョギング体験教室	スロージョギングの体験を通して、技術の習得並びに参加者の健康増進および交流促進を図った。	10月28日～ 10月30日 (3回)	南部市民サービスセンター別館	76人	5

6 北部市民サービスセンター（下新城交流センター含む）

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 教 育	カンガルー乳幼児学級	親子間のふれあいや、相互の交流を深めながら子育てについて学習した。	5月25日～ 1月23日 (9回)	北部市民サービスセンターほか	6か月～1歳6 か月児と保護者 10組 延べ 128人	千円 52
	ペンギン幼児学級		5月30日～ 1月23日 (9回)	北部市民サービスセンターほか	1歳6か月～3 歳児と保護者 10組 延べ 136人	24
	乳幼児体験学習	親子での自然体験を通して、親子のふれあいや参加者相互の交流を深めた。	10月2日 (1回)	潟上市	幼児と保護者 10組22人	
	金足西幼児学級	子どもの育て方、しつけ方を学んだ。	5月26日 9月15日 (2回)	にかほ市 金足地区コミュニ ティセンター	幼児と保護者 延べ 65人	8
青 少 年 教 育	夏休み子ども陶芸教室	ものづくりの楽しさを通して、感性と創造性をはぐくむとともに、参加者相互の交流を深めた。	7月26日 (1回)	北部市民サービスセンター	小学生 13人	12
	わくわくチャレンジ家族	野外活動などの交流を通して、よりよい家族関係や友人関係を築く。	8月5日 10月21日 (2回)	八峰町・鳥海山 (両方中止)	大雨災害の影響により中止	
	わんぱく塾	夏・冬休みの期間に体験活動を通して、豊かな人間形成と参加者相互の交流を図った。	8月18日 1月5日 (2回)	北部市民サービスセンター	小学生 27人	25
	ジュニア教室	手芸等を学び、ふれあいを通して交流を図った。	7月22日 12月27日 (2回)	下新城交流センター	児童 17人	16
家 庭 教 育	家庭教育学級「キタスカ家庭教育講座」	小・中学生を取り巻く諸問題や家庭でのしつけなどについて学習した。	6月28日～ 2月28日 (8回)	北部市民サービスセンターほか	学級生 8人 延べ 43人	33
	北部小中学校家庭教育学級	家庭における学習やしつけについて学ぶとともに子育ての情報交換の場とした。	11月21日 (1回)	下新城交流センター	保護者 11人	8
成 人 教 育	ねむの木学級	身体に障がいのある方の健康維持管理と積極的な社会参加や教養を高める学習をした。	6月19日～ 11月27日 (5回/6回) 参加者なし1回	北部市民サービスセンターほか	学級生 5人 延べ 18人	18
	ふるさと再発見セミナー	地域の歴史を知り、また、地域づくりを考える機会とした。	7月6日 9月29日 (2回)	秋田市内	市民 延べ 15人	20

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
成人	市民教室	市民の学習要求に対応し、教養と生活に役立つ学習活動の機会を提供した。				
		草木染め教室	8月9日 (1回)	下新城交流センター	市民 14人	8
		パソコン教室	10月16日 10月17日 (2回)	北部市民サービスセンター	市民 延べ 13人	10
		自然と親しむ会	10月20日 (1回)	男鹿市	熊出没の影響で中止	
		親子でポーセラーツ体験	12月9日 (1回)	下新城交流センター	親子 3組 6人	8
		季節の香りのクリスマスリースづくり	12月14日 (1回)	北部市民サービスセンター	市民 8人	10
		からだにやさしい石けん作り	3月2日 (1回)	下新城交流センター	参加者なしのため中止	
		初心者スマホ教室	3月8日 (午前・午後の2回)	北部市民サービスセンター	市民 延べ 23人	
教育	出前交流センター事業	地域住民の親睦と教養を高めるため、学習活動を行った。				
		上新城中町内会	7月7日 (1回)	能代市、八峰町	市民 17人	
		青崎・晃ヶ丘町内会	11月8日 (1回)	能代市、八峰町	市民 17人	
育	初心者フォークダンス講習会	フォークダンスを通して健康を維持しながら、参加者相互の交流を深める機会とした。	9月6日～ 10月4日 (4回)	北部市民サービスセンター	市民 延べ 100人	
	リフレッシュ講座	DISCOWORLD、ルーシーダットンを通して、心身ともにリフレッシュする機会とした。	9月5日～ 10月27日 (5回)	北部市民サービスセンター	受講者 延べ 66人	40
	夜のスロージョギング体験教室	スロージョギングを通して健康を維持しながら、参加者相互の交流を深める機会とした。	10月6日～ 10月27日 (4回)	北部市民サービスセンター	市民 延べ 27人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
成人教育	春季囲碁大会	融和と親睦を深め、参加者間の交流を図った。	3月15日 (1回)	下新城交流センター	市民 29人	10
女性教育	サークルくれない婦人学級	美しく充実した暮らしをするために、衣・食・住に新たな工夫を学び会員の親睦と交流を図った。	4月25日～ 2月28日 (10回)	下飯島公民館ほか	学級生 26人 延べ 173人	24
	たんぼぼ婦人学級	充実した生活を目指し、ふれあいの大切さ、取り巻く環境について学んだ。	4月17日～ 2月19日 (9回)	飯島地区コミュニティセンターほか	学級生 15人 延べ 92人	29
	金足婦人学級	親睦を深めながら教養を高める機会を提供した。	5月9日～ 12月21日 (7回)	金足地区コミュニティセンターほか	学級生 22人 延べ 85人	16
	飯島婦人学級	学級生の交流と健康で明るい生活を目指し、教養を高めた。	5月31日～ 2月29日 (9回)	飯島地区コミュニティセンターほか	学級生 33人 延べ 206人	8
	あかしあ婦人学級	町内婦人部と交流し、日常生活の知恵を身に付け、潤いのある家庭生活をはぐくんだ。	5月23日～ 12月23日 (7回)	穀丁公民館ほか	学級生 24人 延べ 121人	13
	みなと女性セミナー	女性の知識と教養を高め、地域づくりに果たす役割を学習した。	6月13日～ 3月12日 (10回)	北部市民サービスセンターほか	学級生 54人 延べ 385人	59
	※北部婦人会会員交流のつどい	北部地区の会員が一堂に会し、活動の活性化に向けた情報交換を行うとともに、交流を図った。	11月13日 (1回)	北部市民サービスセンター	学級生 29人	
	高齢者教育	北部高齢者大学	高齢者の生きがいと地域社会への対応について学習した。	5月17日～ 3月13日 (10回)	下新城交流センター	学生 24人 延べ 165人
しおかぜ大学		健康で充実した人生を送るために、知識の習得や健康管理について学習した。	5月11日～ 3月14日 (11回)	北部市民サービスセンターほか	学生 66人 延べ 451人	32
その他	※第11回キタスカまつり	学習・文化活動の成果を発表し、住民の学習意欲の向上と交流を図った。	9月30日 10月1日 (2日間)	北部市民サービスセンター	延べ 1,934人	
	※土崎地区老人クラブ連絡協議会	研修やスポーツ活動を支援し、会員相互の交流を深め、会活動の活発化を図った。	通年	北部市民サービスセンターほか	20単位クラブ 会員 604人	
	※土崎地区学習ボランティア	生涯学習事業への協力など広く活動した。	通年	北部市民サービスセンターほか	会員 6人	
	※北部サークル連絡協議会	サークルの支援と活動の充実を図った。	通年	北部市民サービスセンター	55サークル 会員 708人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
そ	下新城交流センターまつり	地域の方々やサークル会員が日頃の学習成果を発表、紹介する機会とする。	10月	下新城交流センター	中止	
	※下新城交流センターサークル連絡協議会	サークルの支援と活動の充実を図った。	通年	下新城交流センター	19サークル 会員 197人	
の 他	地域づくり自主企画事業					
	第8回みんなで歌おう	市民を対象に、日本の歌百選をピアノ伴奏で歌う会を開催した。	9月9日 (1回)	北部市民サービスセンター	市民 50人	16
	そば打ち体験	市民を対象に、そば打ちを体験する教室を開催した。	10月28日 (1回)	下新城交流センター	市民 8人	17
	手芸教室	市民を対象に、編み物を学ぶ教室を開催した。	11月9日 11月16日 (2回)	下新城交流センター	市民 延べ 24人	22
	春の料理教室	市民を対象に、春をテーマとした料理教室を開催した。	3月30日 (1回)	北部市民サービスセンター	市民 7人	10

7 河辺市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 教 育	乳幼児家庭教育 学級 「ひなたぼっ子」	「楽しく学びながら親子 の交流を図ろう」をテーマ に、運動遊び等を通じて参 加者の交流を図った。	5月16日～ 12月14日 (7回)	河辺市民サービ スセンターほか	親子 延べ 16組 36人	千円 32
	※保育所教育事業 「河 辺・岩 見 三内保育所」	地元の保育所と連携し、 運動遊びやお茶の作法等を 学び、子どもの感性を育て た。	9月26日～ 2月5日 (7回)	河辺・岩見三内 保育所	園児 延べ 239人	56
青 少 年 教 育	親子体験まるごと 塾	ものづくり体験やお菓子 づくり体験等を通じて、親 子の絆を深めた。	7月22日～ 3月9日 (5回)	河辺総合福祉交 流センターほか	親子 延べ 28組 62人	40
成 人 教 育	ネイチャーウォーク	ウォーキング等を通じ て、地元の自然のすばらし さや奥深さを学び、参加者 の交流を図った。	4月28日～ 11月10日 (3回)	河辺地域ほか	市民 延べ 42人	24
	陶芸体験教室	地元の講師を招き、初心 者対象の陶芸教室を開催 し、伝統工芸を学ぶ機会と した。	6月7日 6月21日 (2回)	不銜窯工房	市民 延べ 16人	16
	健康運動教室	気軽にできる、各種体操 教室等を実施し、健康学習 の推進を図った。	5月31日～ 3月19日 (3回)	河辺市民サービ スセンターほか	市民 49人	24
	手打ちそば教室	地元の講師を招き、初心 者対象の手打ちそば教室を 開催し、伝統食を学ぶ機会 とした。	12月6日～ 2月28日 (3回)	河辺総合福祉交 流センター	市民 延べ 18人	24
女 性 教 育	女性学級 「河辺さわやか セミナー」	女性としての教養、生き がい健康づくり等身近な生 活問題について学習し、会 員の交流を図った。	6月6日～ 2月6日 (5回)	河辺市民サービ スセンターほか	学級生 延べ 22人 74人	16
	手軽にできる漬 物づくり	初心者を対象として、季 節の食材を使った漬物の作 り方を学び、参加者の交流 を図った。	8月9日 11月8日 (2回)	河辺総合福祉交 流センター	市民 延べ 23人	16
	身体の調子を整 える薬膳料理	季節の食材を使った、健 康的な薬膳料理の作り方を 学び、参加者の交流を図っ た。	6月27日～ 11月29日 (4回)	河辺総合福祉交 流センター	市民 延べ 47人	32

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
高齢者教育	高齢者学級 「せせらぎ塾」	教養、生きがい健康づくり等身近な生活問題について学習し、会員の交流を図った。	4月20日～ 2月22日 (8回)	河辺市民サービスセンターほか	学級生 56人 延べ 285人	23
その	地域づくり自主 企画事業	生涯学習奨励員と連携し、地元住職の指導のもと、座禅教室を実施し、地域の伝統、文化を活かすとともに地域の活性化につなげた。	11月17日 (1回)	満蔵寺(河辺戸島)	市民 17人	8
	※河辺まるごと 祭り相談事業	河辺の郷自治協議会と連携し、各世代が一堂に会する河辺まるごと祭りにおいて、生涯学習に関わる相談コーナーを設けた。	9月9日 9月10日 (1回)	河辺市民サービスセンター	奨励員 延べ 6人	6
	※河辺まるごと 祭り学習事業	河辺の郷自治協議会と連携し、各世代が一堂に会する河辺まるごと祭りにおいて、学習成果の発表会等を実施し、地域の活性化につなげた。	9月9日 9月10日 (1回)	河辺市民サービスセンターほか	市民 1,194人	0
他	※河辺サークル 連合会学習会	サークル連合会と連携し、会員の資質の向上を図る施設見学会を実施した。	11月14日 (1回)	佐竹氏別亭庭園 「如斯亭」	サークル連合会員 36人	0

8 雄和市民サービスセンター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳幼児教育	乳幼児学級 「わんぱくキッズ」	子育てに関する講座を実施し、乳幼児の健全な成長と保護者の子育てを支援した。	5月19日～ 1月19日 (9回)	雄和市民サービスセンター	乳幼児と保護者 4組 延べ 50人	千円 84
青少年教育	親子チャレンジ体験活動推進事業	【農業体験教室】 田植えや稲刈り、芋の収穫などの農業体験を通して、収穫の喜びを実感したりするとともに、参加者同士の交流を図った。	5月21日～ 10月22日 (3回/4回) 大雨災害の影響で1回中止	雄和石田地区	児童と家族 6組 延べ 51人	40
		【料理教室】 児童と保護者が協力し、ケーキづくりに挑戦した。	12月10日 12月17日 (2回)	雄和市民サービスセンター	児童と保護者 6組 延べ 12人	16
		【工作教室】 児童と保護者が協力し、模型飛行機やランプシェードづくりに挑戦した。	7月30日 8月6日 (2回)	雄和市民サービスセンター	児童と保護者 14組 延べ 28人	24
	小中学生体験事業	【夏休み小中学生体験教室】 雄和地区の小中学生が、色々なことを体験できる機会を提供した。	8月9日 (1回/2回) 大雨災害の影響で1回中止	雄和市民サービスセンター	小学生 7人	12
家庭教育	※子育て支援事業 「子育て出前講座」	幼児を対象に体験学習の機会を提供した。	10月23日 12月20日 1月11日 (3回)	新波保育所 雄和中央保育所 川添保育所	幼児等 91人	24
成人教育	市民体験講座	【料理教室】 菓子の調理実習を行い、食の多様さと料理の楽しさを学ぶ機会を提供した。	7月9日 9月2日 12月24日 (3回)	雄和市民サービスセンター	市民 延べ 18人	24
		【創作教室】 創作活動を始めるきっかけと、ものづくりの楽しさを学ぶ機会を提供した。	6月18日 9月10日 (2回)	雄和市民サービスセンター	市民 延べ 16人	16
	※生涯学習出前講座	地域住民の役割や課題などに即応した学習活動を推進するとともに、学習の機会を提供した。	1月14日 2月25日 3月23日 (3回)	各自治公民館	地域住民 延べ 134人	24
女性教育	女性セミナー 「ゆうわ」	女性の知識と教養を高め、地域づくりに果たす役割などについて学習した。	5月18日～ 2月15日 (10回)	雄和市民サービスセンターほか	学級生 33人 延べ 128人	26

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
高齢者教育	高齢者学級 「花陽クラブ」	健康で充実した人生を送るために、知識の習得や健康管理などについて学習した。	5月9日～ 2月20日 (9回/10回) 大雨災害の影響で1回中止	雄和市民サービスセンターほか	学級生 61人 延べ 272人	18
そ	※雄和サークル 連合会	サークルと連携して事業や活動を支援し、円滑な運営を推進した。	通 年	雄和市民サービスセンターほか	16サークル 会員 220人	
	※第11回ユービスまつり	雄和市民協議会と協力し、地域の方々やサークル会員などが日頃の学習成果を発表・紹介する機会とした。	10月21日 10月22日 (2日)	雄和市民サービスセンター	536人	8
の 他	地域づくり自主企画事業					
	雄和地区生涯学習奨励員協議会研修会	生涯学習の奨励活動を充実させるため、ランブシェードづくり講座を開催した。	9月5日 (1回)	雄和市民サービスセンター	生涯学習奨励員 7人	5
	第45回女米木産業文化祭	女米木地区の芸術文化活動を発表し合い創作・学習意欲を喚起し、会員の更なる絆の深化を図るため、健康などをテーマにした講演会を開催した。	11月3日 (1回)	女米木会館	会員 40人	8
	高野自治公民館講演会	高野自治公民館会員の見聞を広げ、会員同士の親睦を図るため、今後の生き方などの講演を開催した。	12月3日 (1回)	高野自治公民館	会員 22人	8
	平尾鳥老人クラブ高砂会学習会	会員の健康増進を図るため、冬季・夏季の心身について、講座を開催した。	2月9日 (1回)	平尾鳥自治会館	会員 27人	8

9 太平山自然学習センター

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費	
青少年教育	学校教育利用	太平山の豊かな自然環境の中で集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通して、青少年の心身の健全な育成を図るために実施した。 ○野外活動（オリエンテーリング、登山、スノーシュー体験、スキー教室など） ○自然観察（動植物の観察） ○創作活動（焼き板工作、クラフト作りなど）	5月9日～2月16日	太平山自然学習センター	小学校 2,443人 中学校 2,198人 その他 207人	千円	
			○宿泊利用		68校		4,808人
			○日帰り利用		1校		40人
			計		69校		4,848人
青少年・成人教育	一般利用	太平山の豊かな自然環境の中で集団生活、自然体験、創作活動、野外活動などを通して、市民の生涯学習の推進を図るために実施した。 ○野外活動（散策、スノーシュー体験など） ○自然観察（動植物の観察） ○創作活動（焼き板工作、クラフト作りなど）	4月1日～3月31日	太平山自然学習センター			
			○宿泊利用		24団体	608人	
			○日帰り利用		40団体	1,426人	
			計		64団体	2,034人	
青少年教育	主催事業	チャレンジキャンプ	8月7日～9日	太平山自然学習センター	14人	16	
		ちびっこキャンプ	10月7日～8日		21人	4	
		ウインターキャンプ	1月5日～6日		22人	16	
家庭教育		春のファミリーハイキング	4月29日		11家族 31人	6	
		夏のファミリーキャンプ	7月22日～23日		大雨災害の影響で中止		
		クリスマスファミリーキャンプ	12月9日～10日		6家族 19人	8	
		冬のファミリーキャンプ	2月10日～11日		6家族 22人	60	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
成人教育	主催事業	春の太平山前岳登山	5月21日	太平山自然学習センター	21人	8
		初めてのキャンプ	7月30日		17人	
		秋の太平山前岳登山	10月22日		悪天候中止	
		スノーウォーキング	1月21日		雨天中止	
		○宿泊利用	5事業		98人	104
		○日帰り利用	3事業		69人	14
		計	8事業		167人	118
その他		○指導・講師	5月9日～ 2月11日	太平山自然学習センター	115人	
		○学生スタッフ	4月29日～ 2月11日		16人	
		○運営協議会	11月24日		8人	
		○利用学校説明会	4月13日 11月17日		72人 9人	
					延べ 220人	

10 自然科学学習館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青少年教育	平日学校利用	市内小学校3年生および中学校2年生を対象に、理科の見方、考え方はたかかして科学実験等の体験学習を行い、自然現象に主体的にアプローチする態度を養うことを目指して実施した。	5月11日～2月8日	自然科学学習館	小学生 2,271人 中学生 2,335人 その他 95人	千円 1,528
	※THE KAGAKU～スパゲッティタワーを建てよう～	秋田県産業技術センター職員が講師となり、専門技術を生かしたものづくりを実施した。令和5年度は、スパゲッティとホットボンドを使用してタワーを作り、構造物の強度について学習した。	8月2日(1回)	秋田県産業技術センター	小学4年生～中学3年生 18人	2
青少年・家庭・成人教育	科学つめあわせ便	自然現象や素材をテーマにした科学実験や工作を実施した。	4月22日～12月23日(14回)			
		①春の野鳥観察	4月22日(1回)	高清水公園	小学生以上 22人	6
		②葉っぱの科学	6月17日(2回)	自然科学学習館	小学生以上 22人	2
		③バランスの科学	7月1日(2回)	自然科学学習館	小学生以上 24人	20
		※④ガラスの科学	7月27日 7月28日(4回)	新屋ガラス工房	小学生 34人	
		⑤空とぶ科学	9月2日(2回)	自然科学学習館	小学生以上 28人	10
		※⑥高専のカガク～暑さ寒さを電気に変えてみよう～	11月18日(1回)	秋田工業高等専門学校	小学生以上 17人	9
		⑦火山の科学	12月23日(2回)	自然科学学習館	小学生以上 24人	22
教育	※どうぶつサイエンス	動物の生態についてのワークショップを実施し、動物園で獣医師から説明を受けながら動物を観察した。	5月21日(1回)	自然科学学習館 大森山動物園	小学生以上 18人	
			10月15日(1回)		小学生以上 14人	
教育	※春のわくわく実験教室	秋田大学教育文化学部の学生が中心となり、科学体験コーナーやものづくりコーナーを企画・運営した。	5月27日(1回)	自然科学学習館	市民 251人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
青少年 家庭 成人 教育	※南極の氷贈呈式	南極の氷に実際にふれることができる場を提供し、南極に関する講演を実施した。	6月25日 (1回)	自然科学学習館	市民 15人	10
	サイエンスフェスティバルⅠ (アルヴェ summer summer フェスタ)	身近な道具を使った実験・体験を通して省エネルギーについて学ぶサイエンスショーや、NHK科学番組「すイエんサー」のコンテンツを利用した体験型イベントを実施した。	7月8日 7月9日 (2回)	秋田拠点センターアルヴェ1階きらめき広場	市民 992人	1,397
	※科学部によるワークショップ	市内中学校4校の科学部員が、科学体験コーナーやものづくりコーナーを企画・運営した。	8月5日 8月6日 (2回)	自然科学学習館	市民 300人	37
	※小学校教員によるワークショップ	市内小学校の理科教員が中心となり、科学体験コーナーやものづくりコーナーを企画・運営した。	8月8日 8月9日 (2回)	自然科学学習館	市民 309人	8
	不思議アートのぞき箱ワークショップ	巨大万華鏡の中に入る体験や、立方体型万華鏡製作を実施した。	8月19日 8月20日 (4回)	秋田拠点センターアルヴェ2階多目的ホール	小学生以上 103人	165
	※きらめき de サイエンス	県産業技術センターや県立博物館、秋田高専、サイエンスサポーターが、科学体験コーナーやものづくりコーナーを企画・運営した。	10月9日 (1回)	秋田拠点センターアルヴェ1階きらめき広場	市民 550人	21
	ロボットプログラミング教室	パソコンでロボットの動きを制御して動かすプログラミングの基礎を学ぶ教室を開催した。	9月16日 10月28日 11月3日 (5回)	自然科学学習館	小学4年生以上 27人	
	電子工作教室	はんだを使った簡単な電子工作を実施した。 Ⅰ 光って音が出る電子ごま Ⅱ プッシュボタンでプログラミング! ボタン制御ロボ	1月20日 (1回)	自然科学学習館	小学4年生以上 7人	27
			2月3日 (1回)	自然科学学習館	小学4年生以上 9人	
	新春☆おもしろ体験	皿回し体験コーナーや科学工作ワークショップを開催した。	1月5日 1月6日 (2回)	自然科学学習館	市民 465人	
※解剖にチャレンジ	食肉衛生検査所と連携し、ブタの心臓の解剖や食道、肺、肝臓の観察のほか、ウシやブタが食肉になるまでを解説した講話を実施した。	12月9日 (1回)	自然科学学習館	小学生以上 13人	12	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
青少年・家庭・成人教育	※蔵前理科教室	蔵前工業会（東京工業大学同窓会）の会員が、簡単な科学実験とものづくりを実施した。令和5年度は、大気圧と真空について学び、「マグデブルグの半球」を使った実験を通して大気圧の強さを体感した。	2月18日 (1回)	自然科学学習館	小学生以上 18人	
	サイエンスフェスティバルⅡ	電気のつくり方や省エネルギーについて楽しく学ぶ「エネルギーふれあい広場」と特別展「科学捜査展# SEASON 2」の展示・体験活動のほか、県立博物館、自然科学学習館による科学ワークショップを実施した。	2月10日 2月11日 (2回)	秋田拠点センターアルヴェ1階きらめき広場、同2階多目的ホール	市民 790人	1,436
	※コズミックカレッジ	JAXAの協力のもと、ロケットの原理や宇宙工学に関係したものづくりや体験活動を実施した（令和5年度のテーマ：飛行機）。	2月24日 (2回)	自然科学学習館	小学生以上 28人	
成人教育	大人の科学	高校生以上を対象に身近な科学にふれる体験や実験、ものづくりなどを実施した。令和5年度は、魚醤の歴史や作り方を学び、しょつつるづくりを行った。	9月30日 (1回)	自然科学学習館	高校生以上 14人	14
その他	サイエンスサポーターによるイベントへの協力の推進	「きらめきDEサイエンス」の企画・運営のほか、各イベントでの参加者対応や準備等の補助を行った。	6月17日～ 2月11日 (21回)	秋田拠点センターアルヴェ1階きらめき広場、同2階多目的ホール、同4階自然科学学習館	15人	208
	運営懇談会	当館の運営に関する意見交換を行い、来年度の事業計画を確認した。	6月17日 2月8日 (2回)	秋田拠点センターアルヴェ1階音楽交流室D・洋室C	3人 3人	35

11 中央図書館明德館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳	※おはなしの会	大型絵本や紙芝居の読み聞かせをした。	毎週土曜日 (46回)	中央図書館明德館	子どもと保護者 延べ 582人	千円
	こどもの読書週間資料展示	「本ではぐくむ こどものころ」と題し、資料を展示し、貸し出した。	4月18日～ 5月14日	中央図書館明德館		
幼	※訪問おはなし会	市内の幼稚園、保育園、認定こども園を対象に、訪問おはなし会を行った。	4月26日～ 5月12日 (7回) 10月25日～ 11月8日 (7回)	市内の幼稚園、保育園、認定こども園	園児と保育士 延べ 660人 ボランティア 延べ 44人	6
見	※Ehonストーリータイム	秋田大学教育文化学部英語教育コースの学生が英語で絵本の読み聞かせを行った。	6月4日～ 3月24日 (16回)	中央図書館明德館	子どもと保護者 延べ 236人	
・	※移動図書館イソップ号特別巡回	地域のイベントに参加し、市立図書館の利用を促進した。(mamaまるしえあきた夏、ブラウブリッツ秋田ホームゲーム、mamaまるしえあきた春)	7月2日 9月16日 3月31日 (3回)	秋田市一つ森公園 ソユースタジアム ポートタワーセリオン	子どもと保護者 延べ 684人	
青	図書館で見つけよう!夏休みチャレンジコーナー資料展示「みんなの調べ学習応援します!」	小学校の夏休みの課題の手助けとなるような本を展示し、貸し出した。	7月19日～ 8月27日 (1回)	中央図書館明德館	児童	
少	図書館で見つけよう!夏休みチャレンジコーナー「子どもカウンター」	子ども専用のカウンターを設置し、夏休みの課題に役立つ資料の相談に応じた。	7月22日～ 7月23日 7月25日～ 7月26日 7月29日～ 7月30日 (6回)	中央図書館明德館	児童 延べ 69人 103件	
年	小・中学生の選書体験	図書委員などを対象に選書体験を実施し、購入した図書を学校へ貸し出した。	7月23日 7月30日 (1回/2回)	中央図書館明德館	児童 7人 ※大雨災害の影響を受け、参加者が集まらず1回中止	165 (全館分)
教			7月1日～ 12月31日 (10回)	市内中学校	生徒 125人 教職員 28人	110 (全館分)
育						

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳	※小学生向けボランティア体験講座 「中央図書館 明德館で本の整理をしてみよう！」	市民交流サロンと共催。書架整理体験と書架整理ボランティアへのインタビューを行い、書架の整理の仕方やボランティア活動について学ぶ機会とした。	7月25日 (1回)	中央図書館明德館	児童 16人 ボランティア 3人	
	※夏休み子ども講座	環境都市推進課と共催で「切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくり講座」を開催した。	7月27日 (1回)	中央図書館明德館	児童と保護者 29人	
幼	※地域のイベントへの協力	地域のイベント「あそびのはじまり2023」に参加し、市立図書館の利用を促進した。	9月30日～ 10月1日 (2回)	秋田市文化創造館	子どもと保護者 延べ 129人	
	※明德館子ども広場	人形劇やパネルシアターなど特別なおはなし会を開催した。	10月1日 (1回)	中央図書館明德館	子どもと保護者 76人 ボランティア 21人	7
青	※親子学習会 「図書館の裏側探検」	秋田市PTA連合会と共催の親子学習会。図書館見学と展示コーナー作り体験を行った。	10月7日 (1回)	中央図書館明德館	子どもと保護者 27人	
	図書館のお仕事 たいけん	小学生を対象に体験活動を行った。	12月17日 (1回)	中央図書館明德館	児童 13人	
少	※講師派遣	市民サービスセンターから依頼を受け、乳幼児学級へ明德館ボランティアおはなしの会から講師を派遣した。	6月13日 (1回)	南部市民サービスセンター	乳幼児と保護者 10人 ボランティア 3人	
		大住小学校から依頼を受け、PTA親子活動の時間に職員を講師として派遣し、図書館の利用案内、読書案内を行った。	7月3日 (1回)	大住小学校	児童 176人 保護者 123人	
		市民サービスセンターから依頼を受け、おはなし会へ明德館ボランティアおはなしの会から講師を派遣した。	11月14日 (1回)	南部市民サービスセンター	乳幼児と保護者 15人 ボランティア 3人	
年	児童生徒などの公共図書館利用支援（まちたんけんなどの受入れを含む）	授業の一環として来館した児童生徒などに、図書館の利用方法を教えたほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行った。	通 年	中央図書館明德館	延べ 173人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	読書の記録帳	読書の習慣化、読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳（読書の通帳）を発行した。	通 年	中央図書館明德館	1,026冊 内訳 中央 461冊 土崎 247冊 新屋 227冊 雄和 2冊 河辺 42冊 フォンテ 47冊	
	読書週間企画資料展	中央図書館明德館開館40周年記念児童書展示「おめでとう40周年！みんなで作る本の展示」	9月30日～11月14日 12月1日～12月15日	中央図書館明德館		
成 人 教 育	中央図書館明德館開館40周年記念 市民文化講座	「お宝発見！所蔵古文書から見えるもの」	9月9日～9月10日（2回）	中央図書館明德館	市民 17人	10
		「秋田市の都市形成と空間の変遷」	10月22日（1回）	中央図書館明德館	市民 46人	11
	※市民文化講座	「ツバルについて学ぼう！」	10月28日（1回） ※7月17日開催予定だったが大雨災害の影響で延期した。	中央図書館明德館	市民 13人	
	読書週間企画資料展	中央図書館明德館開館40周年記念・読書週間2023企画展示 「ありがとう40周年 中央図書館明德館のあゆみ」	10月3日～11月14日	中央図書館明德館		
全 般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査など	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じた。（団体貸出しを含む）	通 年	中央図書館明德館	入館者数 208,419人 貸出点数 397,673点 ビデオ視聴者数 1,040人 DVD 視聴者数 160人 CD 視聴者数 361人 レファレンス件数 19,868件 数値はすべて延べ数	14,145
	電子書籍貸出サービス	インターネットにつながる端末から、24時間いつでも利用できる電子書籍貸出サービスの提供を開始した。	1月31日～	秋田市立図書館全館	ログイン数 7,262件 貸出点数 3,336点 予約点数 692点	25,430

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全	蔵書検索・予約システムの Web 提供	秋田市立図書館蔵書検索・予約システム機能をインターネット上で提供した。	通 年	秋田市立図書館全館	Webからの予約件数 76,996件 (電子書籍は含まない)	
	利用者用インターネット検索端末の提供	情報収集に役立つよう中央、土崎、新屋、雄和、河辺分館でインターネット検索端末を提供した。	通 年		利用者数 延べ 2,378人 内訳 中央 1,445人 土崎 368人 新屋 401人 雄和 118人 河辺 46人	
	無料 Wi-Fi 環境の提供	情報収集に役立つよう中央、土崎、新屋、雄和、河辺分館、フォンテ文庫で無料 Wi-Fi 環境を提供した。	通 年		利用者数 延べ 66,787人 内訳 中央 33,357人 土崎 8,568人 新屋 7,031人 雄和 1,543人 河辺 1,967人 フォンテ 14,321人	
	※対面朗読・テレフォンサービス	活字を読むことが困難な方のために、対面朗読室で、図書館資料の朗読や、電話による朗読を行った。	毎週 水・金曜日	中央図書館明德館	対面朗読件数 0件 テレフォンサービス件数 170件	
般	図書館だよりの発行	本の情報や図書館の事業活動を紹介した図書館だより「明窓」を発行した。	3月 (1回)		800部	49
	「新刊ガイド」の発行	新しく図書館に入った一般書や予約が多数入っている本を紹介した「新刊ガイド」を発行した。	2か月に1回 (6回)			
	「YA!」の発行	中高生向けの読書案内や新しく図書館に入った本を紹介した「YA!」を発行した。	4か月に1回 (3回)			
	「あたらしくはいったこどもの本」の発行	新しく図書館に入った児童書を紹介した「あたらしくはいったこどもの本」を発行した。	毎月1回 (11回)			
	「えほんスクラップ」の発行	新しく図書館に入った絵本や読み継がれている絵本を紹介した「えほんスクラップ」を発行した。	2か月に1回 (6回)			
	「おすすめぶっくりすと」の発行	小学生向けの定番の読みものを紹介した「おすすめぶっくりすと」を、学年別に3種類発行した。	12月 (1回)			

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
全	移動図書館車巡回および団体配本	図書館から離れた地域や小規模小中学校へ巡回を実施し、図書の貸出しを行うなど、読書の機会を提供した。	通 年	市内23か所の巡回場所と岩見三内小学校ほか6校	入館者数 7,474人 貸出点数（学校巡回含む） 32,523点 数値はすべて延べ数	
	石川達三記念室	郷土出身の第1回芥川賞受賞作家・石川達三を顕彰するため、著書や原稿、絵画、写真等を展示した。また、7月2日の誕生日、1月31日の命日に合わせて、それぞれの前後2週間、1階カウンター横で「第1回芥川賞正賞懐中時計とゲラ」を特別展示した。	通 年	中央図書館明德館		
	かぞくぶっくぱっく事業	様々なジャンルの本を複数冊詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を、世代別に用意し、利用してもらった。	通 年	中央図書館明德館	子どもから大人まで作成 190ぱっく 貸出し 484ぱっく	2,280 (全館分)
	雑誌リサイクル	保存年限が過ぎた中央図書館明德館の雑誌を市民に譲渡した。	3月9日 (1回)	中央図書館明德館	市民 延べ 182人	
	資料展示	毎月のテーマなどに沿った図書の展示を行った。	通 年	中央図書館明德館		
般	※資料展示「男女共同参画週間パネル展」	生活総務課と共催。男女共同参画週間に関する持ち込み資料を展示した。あわせて、図書を展示し、貸し出した。	6月20日～ 7月2日	中央図書館明德館		
	※資料展示「若者自立支援事業パネル展」	子ども総務課と共催。若者自立支援に関する持ち込み資料を展示した。あわせて、図書を展示し、貸し出した。	7月4日～ 7月23日 12月19日～ 1月21日	中央図書館明德館		
	※資料展示「消費生活パネル展」	市民相談センターと共催。消費者被害の防止や消費者問題に関する持ち込み資料を展示した。あわせて、図書を展示し、貸し出した。	8月1日～ 8月27日	中央図書館明德館		
	※資料展示「エイジフレンドリーシティパネル展」	長寿福祉課と共催。エイジフレンドリーシティに関する持ち込み資料を展示した。あわせて、図書を展示し、貸し出した。	8月1日～ 8月20日	中央図書館明德館		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
全	※資料展示 「世界アルツハイマー月間関連展示」	長寿福祉課と共催。世界アルツハイマー月間に関する持ち込み資料を展示した。あわせて、図書を展示し、貸し出した。	9月5日～ 9月28日	中央図書館明德館		
	※資料展示 「食生活改善普及運動月間関連展示」	保健予防課と共催。食生活改善に関する持ち込み資料を展示した。あわせて、図書を展示し、貸し出した。	9月5日～ 9月24日	中央図書館明德館		
	※資料展示 「税を考える週間関連展示」	秋田南税務署と共催。税に関する持ち込み資料を展示した。あわせて、図書を展示し、貸し出した。	11月1日～ 11月12日	中央図書館明德館		
	※資料展示 「市民サービスセンターサークル活動作品展」	生涯学習室（東部SC、河辺SC）と共催。サービスセンターで活動しているサークル等に関する持ち込み資料を展示した。あわせて、図書を展示し、貸し出した。	2月6日～ 2月18日 2月20日～ 3月3日 3月5日～ 3月17日	中央図書館明德館		
	※資料展示 「国際女性デーにおける乳がん検診啓発展示」	国際ソロプチミスト秋田と共催。乳がん検診啓発に関する持ち込み資料を展示した。あわせて、図書を展示し、貸し出した。	2月14日～ 3月10日	中央図書館明德館		
	※資料展示 「心のメンテナンスしてますか」	健康管理課と共催。自殺対策に関する持ち込み資料を展示した。あわせて、図書を展示し、貸し出した。	3月1日～ 3月28日	中央図書館明德館		
般	※大学との連携事業	秋田公立美術大学の芸術企画事業で秋田市文化創造館で開催されるシンポジウムやワークショップなどに協力。8ミリフィルム、昭和、秋田、回想療法などをテーマに、関連する本を展示し、貸し出した。	3月23日 (1回)	秋田市文化創造館	延べ 30人	
	※近隣施設との連携事業	秋田市文化創造館主催のイベントに協力し、関連する本を展示し、貸し出した。	1月21日 2月3日 2月25日 (3回)	秋田市文化創造館	延べ 80人	
		秋田市文化創造館、あきた芸術劇場ミルハス、にぎわい交流館AUとの4館連携事業として、「ぐるっと回る文化施設スタンプラリー」を実施した。	2月24日～	中央図書館明德館ほか		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費	
全般	図書館協議会	図書館の運営状況や課題等について協議した。	7月10日 2月13日 (2回)	中央図書館明徳館	委員 14人	132	
	「秋田市の図書館要覧」の発行	市立図書館全館を対象とした要覧を発行した。	7月発行 (1回)		175部	127	
	ボランティア体験、職場体験などの受入れ	地域の人や学校の体験活動、教職員研修などを受け入れ、活動を支援した。	通 年	中央図書館明徳館	延べ 14人		
	※ボランティア活動	明徳館ボランティアの会 レモンの会 (定例会を含む)		87日	中央図書館明徳館	延べ 178人	
		明徳館ボランティアの会 おはなしの会 (定例会を含む)		123日	中央図書館明徳館	延べ 762人	
		明徳館ボランティアの会 創作		22日	中央図書館明徳館	延べ 204人	
		明徳館ボランティアの会 補修		46日	中央図書館明徳館	延べ 219人	
		明徳館ボランティアの会 書架整理		243日	中央図書館明徳館	延べ 624人	
		明徳館ボランティアの会 事務局		11日	中央図書館明徳館	延べ 119人	
		明徳館こんわ会		15日	中央図書館明徳館	延べ 102人	
明徳館古文書解読研究会			24日	中央図書館明徳館	延べ 374人		

以下は中央図書館明徳館文庫（フォンテ文庫）の事業

乳幼児・青少年教育	フォンテ文庫のおはなし会	大型絵本や紙芝居の読み聞かせ、手遊びを行った。	毎月1回 (12回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 延べ 69人	
	作ってあそぼう 工作会	親子で楽しめる簡単な工作会を開催した。	毎月1回 (12回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 延べ 99人	
	※親子で楽しむ わらべうた	わらべうたや絵本の読み聞かせを実施した。	毎月1回 (12回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 延べ 99人	
	※親子で英語 in フォンテ文庫	親子で英語を楽しむ機会を提供した。	年10回	フォンテ文庫	幼児と保護者 延べ 216人	
	※ブックスタート 推進事業	絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供した。	4月1日～ 3月31日 (236回)	フォンテ文庫	生後4か月以上の0歳児と保護者 243組	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費	
乳幼児・青少年教育	アニバーサリーイベント	「夏のえんにち」と題して、魚つりやすいかほこび、屋台ごっこなど、遊べるお楽しみ会を開催した。	7月29日 (1回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 24人		
	ウインタースペシャルイベント	おはなしハーモニーによる人形劇「おむすびころりん」やペープサートなどを開催した。	11月25日 (1回)	フォンテ文庫	幼児と保護者 34人	7	
全 般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じた。(団体貸出しを含む)	通 年	フォンテ文庫	入室者数 84,228人 うち 学習スペース利用 71,698人 貸出し点数 8,020点 レファレンス件数 1,380件 数値はすべて延べ数		
	パンダのえほん修理屋さん	「パンダのえほん修理屋さん」が市民から依頼された破損した絵本の修理を行った。	毎月1回 (12回)	フォンテ文庫	修理冊数 135冊 参加人数 延べ 124人		
	※講師派遣	聖園学園短期大学から依頼を受け、学生会図書委員研修へ選書や読み聞かせを指導するため職員を講師として派遣した。	7月27日 (1回)	聖園学園短期大学図書館	学生 8人		
	児童生徒などの公共図書館利用支援(まちたんけんなどの受入れを含む)	授業の一環として来館した児童生徒などに、図書館の利用方法を教えるほか、読み聞かせや調べ学習に対してアドバイスをを行った。	通 年	フォンテ文庫	56人		
	かぞくぶっくぱっく事業	様々なジャンルの本を複数冊詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を用意し、利用してもらった。	通 年	フォンテ文庫	子どもから大人まで作成 50ぱっく 貸出し 150ぱっく		
	※ボランティア活動	めるへんくらぶ		12日	フォンテ文庫	延べ 25人	
		あおむしイングリッシュ		10日	フォンテ文庫	延べ 37人	
パンダのえほん修理屋さん			12日	フォンテ文庫	延べ 46人		

12 中央図書館明德館河辺分館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳	児童書のテーマ展示	季節の絵本、小・中学生の選書体験選定図書など、様々なテーマを設定して児童書を展示し、貸し出した。	通 年	中央図書館明德館河辺分館	子どもから大人まで	千円
	※せせらぎライブラリーおはなし会	手遊び、わらべうた、絵本の読み聞かせなどを行った。	毎月1回 (11回)	中央図書館明德館河辺分館	幼児と保護者など 延べ 40人 9月は地域イベント開催日と重なったため中止	
幼	※ブックスタート推進事業	絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供した。	4月21日～ 3月22日 (24回)	中央図書館明德館河辺分館	生後4か月以上の 0歳児と保護者 4組	
児	こどもの読書週間資料展示	「ものがたりを読もう～キミもなかまだ!～」と題し、主に小・中学生に向けて物語の本を展示して紹介した。	4月22日～ 5月14日	中央図書館明德館河辺分館	小・中学生	
青	河辺市民SCとの連携(乳幼児家庭教育学級への協力)	乳幼児家庭教育学級「ひなたぼっこ」にボランティアを派遣し、絵本の読み聞かせなどを行った。	6月14日 (1回)	河辺市民サービスセンター	親子 3組 (6人)	
少	やってみよう! 選書体験	小学生を対象に図書の選書体験を実施し、購入した図書を学校へ貸し出した。	7月29日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	児童 4人	
年	図書館クイズラリー	図書館の使い方を学んだり、本の面白さを知ることのできるような、クイズ問題を用意し、子どもたちに図書館の魅力を伝えた。	8月1日～ 8月24日	中央図書館明德館河辺分館	小学生以下の子どもと保護者など 延べ 83人	
教	※夏休み子ども講座	環境都市推進課と共催で「切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくり講座」を開催した。	8月2日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	親子 13人	
育	※子ども映写会	視聴覚ライブラリーとの共催事業。学校の長期休業期間に、子ども向けの名作映画などを上映した。	8月5日 1月6日 3月24日 (3回)	河辺総合福祉交流センター	小学生以下の子どもと保護者 夏休み 13人 冬休み 15人 春休み 12人	
	学校教育との連携(小学生の施設見学)	地域の小学校2年生児童の施設見学を受け入れた。	9月26日	中央図書館明德館河辺分館	児童 12人 教員 2人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 ・ 青 少 年 教 育	※「あつまれ！ ルンルン♪た からっこ inか わべ」	河辺地域子育て支援ネッ トワーク連絡会との共催事 業。絵本展示と折紙工作に より、来場者に楽しんでも らった。	10月21日	河辺総合福祉交 流センター	親子 14組 (39人)	
	学校教育との連 携（中学生のボ ランティア体験）	地域の中学校3年生のボ ランティア体験を受け入れ た。	10月31日	中央図書館明德 館河辺分館	生徒 5人	
	学校教育との連 携（中学生の学 習成果の紹介）	地域の中学校3年生に館 内の壁面を提供し、おすす め本コーナーを設置した。	11月～3月	中央図書館明德 館河辺分館	生徒 5人	
	学校教育との連 携（中学生の図 書館利用の支 援）	電子書籍の授業使用を開 始する学校からの依頼を受 け、教員および全校生徒の 個人貸出券を交付した。	2月	中央図書館明德 館河辺分館	中学校 1校	
成 人 ・ 高 齢 者 教 育	一般書のテーマ 展示	季節や時事に合わせて テーマを設定し、図書の展 示、貸出しを行った。	通 年	中央図書館明德 館河辺分館		
	※資料展示「世 界アルツハイ マー月間関連 展示」	長寿福祉課と共催事業。 世界アルツハイマー月間に関 する持ち込み資料や図書の 展示などを行った。資料展 示については、河辺地域包 括支援センターと連携した。	9月～3月	中央図書館明德 館河辺分館 河辺総合福祉交 流センター		
	読書週間資料展 示	「スピノフ！」と題し て、著名な作家12名の小説 とそのスピノフ作品を展 示して紹介した。	10月27日～ 11月12日	中央図書館明德 館河辺分館		
	※資料展示「「自 分らしく」を 選択していま すか」	秋田市在宅医療・介護連 携センターとの共催事業。 住み慣れた地域で最後まで 暮らし続けるために必要な 情報を市民に届けるため、 関連資料や図書の展示を 行った。	1月16日～ 2月12日	中央図書館明德 館河辺分館		
	河辺市民SCと の連携（住民 サークル活動支 援事業への協 力）	河辺きりえサークルの作 品を館内に展示し、住民の サークル活動の成果を広く 紹介した。	2月20日～ 3月3日 (1回)	中央図書館明德 館河辺分館		
	シニア向け市民 文化講座「孫と 楽しむ絵本」	乳幼児から小学校低学年 向けの絵本の選び方、読み 聞かせ方、わらべ歌や手遊び などを学ぶ講座を開催した。	3月23日 (1回)	河辺総合福祉交 流センター	市民 12人	15

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
全	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談等	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに読書相談などに応じた。(団体貸出しを含む)	通 年	中央図書館明德館河辺分館	入館者数 9,628人 貸出点数 27,471点 レファレンス件数 1,267件	
	かぞくぶっくばっく事業	様々なジャンルの本を複数冊詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を、世代別に用意し、利用してもらった。	通 年	中央図書館明德館河辺分館	子どもから大人まで作成 50ぱっく 貸出し 44ぱっく	
般	雑誌リサイクル	保存期限が過ぎた雑誌を市民に譲渡した。	3月2日 (1回)	河辺総合福祉交流センター	市民 51人	
	インターンシップ、研修等の受入れ	インターンシップを受け入れた。	8月2日～ 8月4日 (1回)	中央図書館明德館河辺分館	高校生 1人	
	図書館ボランティアとの連携	河辺分館ボランティアおはなしの会ポタミ	24日	中央図書館明德館河辺分館	延べ 48人	

13 土崎図書館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳	赤ちゃんのためのおはなし会○(まるっ)	絵本やおはなし、手遊びなどを楽しむ機会とした。	毎月第3木曜日(8、11、1月を除く)(9回)	土崎図書館	0・1歳児と保護者 延べ 76人	千円
	※ブックスタート推進事業	絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供した。	4月7日～3月2日(24回)	土崎図書館	生後4か月以上の0歳児と保護者 延べ 34組	84
幼	※おはなしの会	読み聞かせや手遊び、工作などを行った。	毎月第1・3・4土曜日(33回/34回) 7月15日は大雨災害の影響で中止	土崎図書館	子どもと保護者 延べ 222人	
見	おりがみの会	簡単な折り紙とおはなしを行った。	毎月第2土曜日(12回)	土崎図書館	子どもと保護者 延べ 80人	
.	こどもの読書週間資料展示	選書体験で選ばれた本を展示し、貸し出した。	4月1日～5月14日	土崎図書館		
青	※あおぞらおはなし会	図書館ボランティア「おはなしの会」によるエプロンシアターや人形劇など趣向を凝らしたおはなし会を開催した。	6月10日(1回)	土崎図書館	子どもと保護者 大人 18人 子ども 24人 ボランティア 11人	
少	※講師派遣	聖霊女子短期大学から依頼を受け、職員と土崎図書館ボランティアおはなしの会会員を講師として派遣した。	6月19日 7月8日(2回)	聖霊女子短期大学	学生 44人 ボランティア 延べ 4人	
		市民サービスセンターから依頼を受け、乳幼児学級へ職員を講師として派遣した。	8月22日 8月24日(2回)	土崎図書館	乳幼児と保護者 38人	
年	やってみよう! 選書体験	小学生を対象に図書の選書体験を実施し、購入した図書を学校へ貸し出した。	7月29日(1回)	土崎図書館	児童 2人	
教	※夏休み子ども講座	環境都市推進課と共催で「切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくり」を開催した。	8月1日(1回)	土崎図書館	児童と保護者 10人	
育	夏休み調べもの講座	小学生を対象に、百科事典や資料検索機(館内OPAC)の使い方を学ぶ講座を開催した。	8月1日(2回) 8月5日(1回)	土崎図書館	児童 10人	
	※北部地区児童朗読大会	北部地区の小学生が教科書に掲載された作品の朗読を発表した。	11月4日 12月16日(2回)	土崎図書館	児童と保護者 延べ 137人 ボランティア 延べ 4人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳幼児・青少年教育	※訪問おはなし会	土崎図書館ボランティアおはなしの会が、小学校に出向きおはなし会を行った。	11月7日 11月24日 12月8日 12月15日 (4回)	下新城小学校	児童 延べ 400人 ボランティア 延べ 9人	
	※クリスマス子ども広場	図書館ボランティア「おはなしの会」によるパネルシアターやペープサートなど趣向を凝らしたおはなし会を開催した。	12月9日 (1回)	土崎図書館	子どもと保護者 大人 22人 子ども 24人 ボランティア 12人	5
成人教育	市民文化講座「楽しく学ぶ防災」	秋田県生涯学習センターの職員を講師に、防災について学ぶ講座を開催した。	9月9日 (1回)	土崎図書館	市民 7人	
	※朗読のつどい	朗読ボランティアはまなすによる朗読会を開催した。	9月16日 3月16日 (2回)	土崎図書館	市民 延べ 101人 ボランティア 延べ 14人	
	市民文化講座「青春のパリ 小牧近江と藤田嗣治—『詩数篇』を巡って」	国際教養大学特任教授を講師に、雑誌「種蒔く人」創刊の中心人物である小牧近江と画家藤田嗣治の共作詩集『詩数篇』について学ぶ講座を開催した。	2月17日 (1回)	土崎図書館	市民 28人	10
全般	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査など	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じた。 (団体貸出しを含む)	通 年	土崎図書館	入館者数 74,012人 貸出点数 134,460点 ビデオ視聴者数 182人 DVD 視聴者数 54人 CD 視聴者数 14人 レファレンス件数 4,795件 数値はすべて延べ数	2,048
	対面朗読・テレフォンサービス	活字を読むことが困難な方のために、対面朗読室で図書館資料の朗読や、電話による朗読を行った。	毎週火・木曜日 (84回/85回) 断水の影響で1回中止	土崎図書館	テレフォンサービス 件数 延べ 188件 対面朗読件数 延べ 2件	
	児童生徒などへの利用案内 (まちたんけん対応の受入れを含む)	授業の一環として来館した児童生徒などに、図書館の利用方法を教えたほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行った。	通 年	土崎図書館	延べ 8人	
	図書館だよりの発行	本の情報や図書館の事業活動を紹介する「土崎図書館だより」を発行した。	年6回 (奇数月)	土崎図書館		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
全	ボランティア体験、職場体験などの受入れ	地域の人や学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、活動を支援した。	通年	土崎図書館	延べ 19人	
	種蒔く人資料室	土崎で創刊された「種蒔く人」の関係資料を展示した。	通年	土崎図書館		
	資料展示	毎月のテーマや季節に合わせた各種資料を展示した。	通年	土崎図書館		
	※資料展示 「世界アルツハイマー月間関連展示」	長寿福祉課と共催。世界アルツハイマー月間に関する持ち込み資料を展示した。あわせて、図書を展示し、貸し出した。	9月1日～ 10月1日	土崎図書館		
	※図書館まつり	土崎図書館友の会と共催で、「図書リサイクル市」、「雑誌リサイクル市」などを実施し、子どもから大人まで地域や図書館に親しみを持つ機会を提供した。	10月21日 (1回)	土崎図書館	市民 延べ 361人 ボランティア 3人	
	※資料展示 「これからの人生を考えてみませんか」	秋田市在宅医療・介護連携センターと共催。在宅医療・介護連携推進に関する持ち込み資料を展示した。あわせて、図書を展示し、貸し出した。	12月12日～ 1月8日	土崎図書館		
	※資料展示 「消費生活パネル展」	市民相談センターと共催。消費者被害の防止や消費者問題に関する持ち込み資料を展示した。あわせて、図書を展示し、貸し出した。	3月26日～ 4月14日	土崎図書館		
般	かぞくぶっく ぱっく事業	様々なジャンルの本を複数詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を世代別に用意し、利用してもらった。	通年	土崎図書館	子どもから大人まで 作成 214ぱっく 貸出し 839ぱっく	
	ボランティア活動	土崎図書館朗読ボランティアかもめ (定例会を含む)	96日	土崎図書館	延べ 300人	
		土崎図書館朗読ボランティアはまなす (定例会を含む)	22日	土崎図書館	延べ 113人	
		土崎図書館朗読ボランティアおはなしの会 (定例会を含む)	43日	土崎図書館	延べ 212人	

14 新屋図書館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 教 育 ・ 青 少 年 教 育	※ブックスタート事業	絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施し、心ふれあう機会を提供した。	主に第1火曜日 午前・午後 (24回)	新屋図書館	生後4か月以上の0歳児と保護者 24組	千円
	※定例おはなし会	新屋図書館ボランティア「おはなしのしずく」が、絵本の読み聞かせなどを行った。	毎月第1土曜日 第2火曜日 (22回)	新屋図書館	子どもと保護者 延べ 272人	
	朝のこどもとしゃかんタイム	小学生以下の子どもとその保護者を開館前の図書館に招いて、自由に声を出して楽しみながら読書ができる時間を作った。	通年 (9回)	新屋図書館	小学生以下の子どもと保護者 延べ 99人	
	※「おはなしのしずく」出張おはなし会	新屋図書館ボランティア「おはなしのしずく」が、学校等に出向きおはなし会を行った。	通年 (9回)	大森山動物園、日新小学校、きらり支援学校、文化創造館、勝平小学校、わかこま第二保育園	570人	
	児童生徒などへの利用案内(まちたんけん対応の受入れを含む)	授業の一環として来館した児童生徒などに、図書館の利用方法を教えたほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行った。	通年	新屋図書館		
	春のブックフェア「だいすき☆キャラクターズ」	「第65回こどもの読書週間」に合わせ、キャラクターに関連する児童書を展示し、貸し出した。	4月18日～ 5月30日	新屋図書館		
	日新小学校ブックトーク	日新小学校4～6年生の全児童を対象に、クラスごとにブックトークを実施した。	6月19日、 20日、28日 1月16日、 23日、24日 (30回)	新屋図書館	日新小学校4～6年生全児童・先生 延べ 868人	
	本とあそぼう全国訪問おはなし隊	絵本を載せたキャラバンカーが新屋図書館を訪問し、絵本の読み聞かせや紙芝居などを行った。	7月8日 (1回)	新屋図書館	34人	
	資料展示「夏休みをおうえん!」	夏休みの自由研究、工作、観察・飼育、読書感想文の参考となる資料を集め、本を展示し、貸し出した。	7月19日～ 8月27日	新屋図書館		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼 児 教 育 ・ 青 少 年 教 育	※夏休み子ども講座「切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくり講座」	環境都市推進課と共催。「切り紙でデザインするステンシルマイバッグづくり講座」を開催した。	7月26日 (1回)	新屋図書館	10人	
	子ども映画鑑賞会「フレンドリー・バニーマイロ」	子どもが一人で鑑賞できる作品を上映した。	7月29日 (3回)	新屋図書館	21人	
	小学生・朝の図書館タイム	気温が上がりきらない朝のうちに、小学生に自由に読書を楽しんでもらったほか、職員は求めに応じて自由研究、読書感想文の本探しなどの手助けをした。	8月1日～ 3日 (3回)	新屋図書館	9人	
	市民文化講座「絵本のちから～絵とことばで楽しむ～」	元秋田市立図書館司書の吉田真理子氏を講師に招き、乳幼児期の読書について講座を開催した。講座に合わせて関連する資料を展示し、貸し出した。	10月8日 (1回)	新屋図書館	20人	
	※「元気もりもり子ども絵画」作品展示	保健所保健総務課と共催。健康づくりをテーマとした児童・生徒の絵画作品を館内に展示し、関連する資料を展示し、貸し出した。	10月17日～ 29日	新屋図書館		
	やってみよう！選書体験	小学生を対象に図書の選書体験を実施し、購入した図書を学校へ貸し出した。	11月5日 (1回)	新屋図書館	7人	
	※ふゆのスペシャルおはなし会	新屋図書館ボランティア「おはなしのしずく」が、季節のイベントにちなんだ趣向を凝らした特別なおはなし会を開催した。	12月2日、 12日 (2回)	新屋図書館	52人	10
	特別事業みんなで使う図書館だから「本の修理をしてみよう」	本の修理の仕方について学ぶ講座を開催した。	3月23日 (1回)	新屋図書館	3人	
	成人教育	移転開館25周年特別展示「お酒を読む、飲む、愉しむ」	当館の移転開館25周年に合わせて新屋図書館独自のコレクションである醸造関係の資料を展示し、貸し出した。	6月6日～ 7月17日	新屋図書館	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
成人	市民文化講座「備えよう！日頃から家庭でできる防災について」	秋の防災月間（9月）に合わせて家庭での防災対策、備蓄について学ぶ講座を開催した。	9月18日（1回）	新屋図書館	9人	
	※資料展示「世界アルツハイマー月間関連展」	長寿福祉課と共催。世界アルツハイマー月間に関する持ち込み資料を展示した。あわせて、資料を展示し、貸し出した。	9月20日～10月1日	新屋図書館		
	※秋田市施設見学会	広報広聴課主催。新屋図書館の施設見学会を実施し図書館の活動をPRした。	10月2日（1回）	新屋図書館	15人	
	第9回夜の図書館「第3弾！ブック交換inあらや」	閉館後の図書館に、テーマにそった本を持ち寄り、参加者同士で本を交換して、本を話題におしゃべりを楽しむ交流会を開催した。	10月28日（1回）	新屋図書館	4人	
	市民文化講座「海洋プラスチック問題を考えよう」	秋田県立大学の境英一准教授を講師に招き、雄物川のゴミ問題とからめて海洋プラスチック問題についての講座を開催した。	10月29日（1回）	新屋図書館	10人	
	映画鑑賞会「ベトナムの風に吹かれて」	懐かしい名画や、図書館に原作のある作品などから、市民が楽しめる映画を上映した。	12月9日（2回）	新屋図書館	31人	
教育	移転開館25周年記念郷土講座「しょつつるの歴史と将来」	秋田県総合食品研究センターの杉本勇人専門員を講師に招き、秋田の伝統的な調味料「しょつつる」の歴史や料理について講座を開催した。	12月16日（1回）	新屋図書館	17人	
	※8ミリフィルム上映+トークイベント「新屋地区のこれまでとこれから」	NPOあきたフィルムアンソロジーと共催。秋田公立美術大学の石山友美准教授と小杉栄次郎教授を講師に招き、新屋地区から収集された8ミリフィルムを見ながら、未来のまちづくりについて考える上映・トークイベントを開催した。	2月23日（1回）	新屋図書館	21人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
全	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査など	図書館資料の閲覧と貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じた。(団体貸出しを含む)	通 年	新屋図書館	入館者数 58,768人 貸出点数 111,156点 ビデオ視聴者数 241人 DVD 視聴者数 73人 CD 視聴者数 45人 レファレンス件数 4,260件	
	かぞくぶっくぱっく事業	様々なジャンルの本を複数冊詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を世代別に用意し、貸し出した。	通 年 (6月・12月入れ替え)	新屋図書館	子どもから大人まで作成 217ぱっく 貸出し 504ぱっく	
	資料展示	毎月のテーマなどに沿った図書を展示し、貸し出した。	通 年	新屋図書館		
	「酒の資料」展示	新屋図書館が独自に取り組む酒類に関する資料を展示し、貸し出した。	通 年	新屋図書館		4
般	ボランティア、職場体験などの受入れ	地域の人や学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、活動を支援した。	通 年	新屋図書館	85人	
	ものまちさんぽ企画「めがせ！あらかやマスター☆」	新屋地域の「ものまちさんぽ～2023春」に合わせて図書館内を会場にウォークラリーを実施した。	4月22日、 23日 (2回)	新屋図書館	149人	
	※移転開館25周年記念「祝50&25！大森山動物園・新屋図書館コラボ企画」出張！新屋図書館・おはなしのしずくの出張おはなし会	動物園内で本の貸出しをする出張図書館と、新屋図書館ボランティア「おはなしのしずく」による出張おはなし会を行った。	5月27日 (1回)	大森山動物園	77人	
	※移転開館25周年記念「祝50&25！大森山動物園・新屋図書館コラボ企画」動物園を知るツアー	図書館を利用されている方に、動物園のバックヤードなどを見学する、特別ツアーを実施した。	6月17日 (1回)	大森山動物園	18人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
全	第8回夜の図書館「清水神社の七不思議」	閉館後の図書館で、館内を回りながら図書を用いて問題を解くイベントを開催した。	7月29日 (1回)	新屋図書館	31人	
	市民文化講座「パステル和アートを描こう」	パステルをパウダー状にした素材を使って、指で絵を描く「パステル和アート」の講座を開催した。	8月20日 (1回)	新屋図書館	19人	
	※移転開館25周年記念「祝50&25！大森山動物園・新屋図書館コラボ企画」POPで楽しむ動物の本展	動物に関する本に、飼育員・図書館員の作成したPOPを添えて資料を展示し、貸し出した。	8月29日～ 9月18日	新屋図書館		
	ブックリサイクル	保存年限が過ぎた図書館の雑誌と市民が持ち寄った図書・雑誌を、無料で譲渡する会を開催した。	10月2日 (1回)	新屋図書館	160人	
	秋のブックフェア「図書館員のおすすめの本、一挙紹介！」	当館が移転開館から25年間にわたり「新屋図書館だより」で紹介してきたおすすめ資料を展示し、貸し出した。	10月11日～ 11月14日	新屋図書館		
	移転開館25周年特別展示「新屋図書館メモリアル～イベントで振り返る25周年～」	当館移転開館から25年間にわたり実施してきた事業を振り返る展示を行った。	10月11日～ 11月14日	新屋図書館		
	般	※移転開館25周年記念「祝50&25！大森山動物園・新屋図書館コラボ企画」飼育員さんと本の話しよう	大森山動物園の飼育員を招き、読書会を開催した。	10月21日 (1回)	新屋図書館	5人
特別事業みんなで使う図書館だから資料展示「かわいそうな本展」		破れていたり水に濡れたり、食べ物などで汚れたりした本、間違った修理によって劣化した本などを展示した。	3月5日～ 24日	新屋図書館		

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
全 般	特別事業みんなで使う図書館だから「君は知ってる？ そうだったんだ！ 図書館マナー」	「かわいそうな本展」および「本の修理をしてみよう講座」に合わせて、クイズやゲームを通じて図書館でのマナーを楽しく学べるイベントを開催した。	3月5日～24日	新屋図書館	7人	
	※資料展示「消費生活パネル展」	市民相談センターと共催。消費者被害の防止や消費者問題に関する持ち込み資料を展示した。あわせて、資料を展示し、貸し出した。	3月5日～24日	新屋図書館		
	新屋図書館だよりの発行	図書の情報や、図書館の行事などを広く市民に周知した。	月1回	新屋図書館		

15 雄和図書館

※共催事業

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場 所	対象・人数	総経費
乳 幼	※読み聞かせ事業 「おはなし会」	読み聞かせや手遊び、工作などを行った。	通 年 (30回)	雄和図書館ほか	幼児・児童と保護者 延べ 1,085人 ボランティア 延べ 76人	千円
	※ブックスタート 推進事業	絵本のプレゼントや読み聞かせのアドバイス等を実施して、心ふれあう機会を提供した。	主に第2水曜日 午前・午後 (24回)	雄和図書館	生後4か月以上の0歳児と保護者 1組	
青 少 年	児童生徒などへの利用案内 (まちたんけん対応の受入れを含む)	授業の一環として来館した児童生徒などに、図書館の利用方法を教えたほか、読み聞かせや調べ学習などに対してアドバイスを行った。	通 年	雄和図書館		
	読書の記録帳	読書の習慣化、読書意欲の喚起のため、乳幼児から小学生までを対象に読書の記録帳(読書の通帳)を発行した。	通 年	雄和図書館		
青 少 年 教 育	やってみよう! 選書体験	小学生を対象に図書の見学体験を実施し、購入した図書を学校へ貸し出した。	8月6日	雄和図書館	児童 3人	
成 人	俳句の里づくり 事業	雄和地域4か所に設置している投句箱の作品の中から優秀句の選考と全作品の句集を作成した。	募集期間 6月1日～ 10月31日	石巻の清水 華の里 高尾山 秋田空港	延べ 66句	
	※石井露月顕彰 全国俳句大会 兼第65回秋田 市短詩型大会	石井露月の功績を県内外に広く顕彰するため、短詩型作品を全国から募集し、入賞者の表彰や記念講演会を行った。また、入賞作品をまとめた作品集を作成した。	4月～9月		応募作品数 2,348作品	
全 般	古文書解説講座	近世の古文書・古記録を解説し、郷土の歴史を知り、郷土を愛する心を育てる機会とした。	毎月2回開催 (24回/24回)	雄和図書館 雄和市民サービ スセンター	市民 延べ 205人	

領域	事業名	事業内容等	期日・回数	場所	対象・人数	総経費
全	図書館資料の閲覧と貸出し、読書相談、調査等	図書館資料の閲覧や貸出しを行うとともに、読書相談や参考調査に応じた。(団体貸出しを含む)	通 年	雄和図書館	入館者数 7,732人 貸出点数 17,117点 レファレンス件数 657件 数値はすべて延べ数	746
	新刊案内の発行	本の情報や図書館の事業を紹介した「雄和図書館だより」を発行した。	年 1 回	雄和図書館		
	かぞくぶっく ぱっく事業	様々なジャンルの本を複数詰め合わせた「本のお楽しみ袋」を、世代別に用意し、利用してもらった。	通 年	雄和図書館	子どもから大人まで作成 72ぱっく 貸出し 75ぱっく	
般	雑誌リサイクル	保存期限の過ぎた雑誌を市民に無料で譲り、リサイクルの大切さを伝えた。	3 月		60人	
	石井露月資料室	石井露月の功績を後世に引き継ぐため資料の整理・保存を行い、作品等を常設展示した。	通 年	雄和図書館	市民 46人	
	ボランティア体験、職場体験などの受入れ	地域の人や学校の職場体験、教職員研修などを受け入れ、活動を支援した。	通 年	雄和図書館	延べ 4人	

社会教育施設の概要

◎市民サービスセンター

市民サービスセンターは、支所、公民館、子育て支援、防災機能などを複合化した市民協働・都市内地域分権の拠点施設であり、中央、東部、西部、南部、北部、河辺、雄和の7地域に設置されています。地域における社会教育活動の拠点として、各種教室や講座等を実施しています。

●中央市民サービスセンター（センタース）

〒010-8560 秋田市山王一丁目1-1（秋田市役所内）
施設利用 TEL (888) 5644 FAX (888) 5645
平成28年5月6日開設

- ・貸出施設 市役所2階、3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●東部市民サービスセンター（いーばる）

〒010-0041 秋田市広面字釣瓶町13-3
施設利用 TEL (853) 1683 FAX (834) 1863
敷地面積 3,815.94㎡ 延床面積 2,538.98㎡
平成27年8月24日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●西部市民サービスセンター（ウェスター）

〒010-1637 秋田市新屋扇町13-34
施設利用 TEL (828) 4217 FAX (828) 4564
敷地面積 5,434.94㎡ 延床面積 3,643.69㎡
平成21年5月7日開設

- ・貸出施設 1階～3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●南部市民サービスセンター（なんぴあ）

〒010-1424 秋田市御野場一丁目5-1
施設利用 TEL (838) 1211 FAX (829) 5311
敷地面積 3,020.08㎡ 延床面積 2,229.44㎡
平成26年5月12日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●南部市民サービスセンター別館（なんぴあ別館）

〒010-0062 秋田市牛島東六丁目4-5
施設利用 TEL (853) 5727 FAX (853) 5728
敷地面積 3,226.31㎡ 延床面積 1,632.0㎡
平成30年7月24日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●北部市民サービスセンター（キタスカ）

〒011-0945 秋田市土崎港西五丁目3-1
施設利用 TEL (846) 1133 FAX (846) 1134
敷地面積 8,685.11㎡ 延床面積 5,581.54㎡
平成23年5月16日開設

- ・貸出施設 1階～3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●河辺市民サービスセンター（カワベリア）

〒019-2692 秋田市河辺和田字北条ヶ崎38-2
施設利用 TEL (882) 5302 FAX (882) 5441
敷地面積 6,404.66㎡ 延床面積 3,385.55㎡
平成23年5月16日開設

- ・貸出施設 3階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



●雄和市民サービスセンター（ユービス）

〒010-1223 秋田市雄和妙法字上大部48-1
施設利用 TEL (881) 3777 FAX (881) 3722
敷地面積 18,926.28㎡ 延床面積 3,724.22㎡
平成23年5月16日開設

- ・貸出施設 1階、2階
- ・利用時間 午前9時～午後9時（年末年始を除く）



◎将軍野高齢者学習センター（松林館）

〒011-0936 秋田市将軍野南一丁目10-81
TEL (846) 7056
木造平屋建 274.93㎡
総工費38,835千円 昭和64年1月7日開館



高齢者に自主的な学習の場を提供して、自ら学ぶ喜びと生きがいづくりに資するとともに、市民の地域活動を推進するための施設です。

施設には、和室2部屋・陶芸室・茶室・トレーニング室などがあり、令和5年度は3,131人が利用しました。

- ・利用時間 午前9時～午後10時 受付時間：午前9時～午後5時15分
- ・休館日 年末年始（12月29日～1月3日）

◎土崎みなと会館（松林館分館）

〒011-0946 秋田市土崎港中央六丁目4-16
鉄骨コンクリート2階建（2F鉄骨造）362.42㎡
総工費50,168千円 昭和60年11月16日開館

土崎みなと会館は、柔道場・トレーニングルーム・シャワー室・和室などがあり、柔道の稽古や地域の諸集会の場として利用され、令和5年度は4,921人が利用しました。

- ・利用時間 午前6時～午後9時（4月1日～9月30日）、午前7時～午後9時（10月1日～3月31日）
- ・休館日 年末年始（12月29日～1月3日）



◎太平山自然学習センター（まんたらめ）

〒010-0824 秋田市仁別字マンタラメ227-1
TEL (827) 2171 FAX (827) 2173
鉄筋コンクリート一部木造3階建 5,027.6㎡
総工費2,241,957千円 平成15年8月22日開館



太平山の豊かな自然環境の中で、集団生活、自然体験、創作活動、野外活動等を通して、青少年の心身の健全育成および市民の生涯学習推進を図るための研修・宿泊施設です。

施設には、宿泊室（17室、定員188人）・会議室・食堂・浴室・ワークショップなどの宿泊研修棟やキャンプ場（テント47張、定員235人）・炊事棟2棟・野外卓（42台）・回遊散策路などの野外施設があります。令和5年度は7,269人が利用しました。

休館日は、毎月第2・4月曜日（月曜日が休日の場合はその翌日）および年末年始（12月29日～1月3日）です。

◎自然科学学習館

〒010-8506 秋田市東通仲町4-1
TEL (887) 5330 FAX (887) 5331
鉄筋コンクリート 秋田拠点センター内 645.6㎡
平成16年7月16日開館

5階フロア



秋田拠点センターアルヴェの公共棟（秋田市民交流プラザ）4階、5階に設置され、市民の科学に対する関心と次代を担う青少年の知的好奇心を高めるために、科学に親しむ場と目的に応じた多様な学習機会を提供しています。

4階ワークショップフロアには、学校利用や各種イベント用の移動式台形テーブルや固定式理科実験台があり、一度に40人程度の活動が可能です。また、科学、郷土関連図書（蔵書約2,000冊）は、館内で自由に利用することができます。5階展示体験フロアには、20種類の展示物と11種類の解説用デジタルタッチパネルのほか、科学おもしろグッズが多数あります。

令和5年度は140,410人が利用しました。

開館時間は午前9時から午後6時まで、休館日は、毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は次の平日）および年末年始（12月29日～1月3日）です。入場は無料です。

4階フロア



◎図 書 館

図書館は、生涯学習の中核施設として、学習に必要な各種資料を広く収集し、全ての市民に提供しています。中央図書館明德館を中心に、土崎図書館、新屋図書館、雄和図書館、移動図書館イソップ号、明德館河辺分館、明德館文庫（フォンテ文庫）をオンラインで結び、ネットワークを形成して、市民の情報拠点として機能しています。

開館時間および休館日

	館 名	平 日	土・日・祝日
開 館 時 間	中央図書館明德館	午前9時～午後7時 (7月は午後8時まで)	午前9時～午後5時
	土崎・新屋・雄和図書館	午前10時～午後7時	午前10時～午後5時
	中央図書館明德館河辺分館	午前10時～午後6時	
	中央図書館明德館文庫 (フォンテ文庫)	午前10時～午後8時 (子どもライブラリーは午後6時まで)	
休 館 日	<ul style="list-style-type: none"> ・月曜日（当該日が祝日・振替休日の場合、その翌日） ・毎月末日（当該日が土・日・祝日・振替休日の場合は直前の平日） ・年末年始（12月29日～1月4日）（フォンテ文庫は1月3日まで） ・特別整理期間（年1回15日以内） 		

●中央図書館明德館（きららとしょかん明德館）

〒010-0875 秋田市千秋明德町4-4
 TEL (832) 9220 FAX (832) 6660
 鉄筋コンクリート2階建 4,806.43㎡
 総工費 1,243,500千円 昭和58年10月3日



秋田市の図書館ネットワークのセンター館です。

1階には一般コーナー、児童コーナー、AVコーナー、対面朗読室、読書相談室、2階には参考資料調査室、石川達三記念室、読書学習室、研修室、研修ホールなどがあります。

蔵書冊数（雑誌、視聴覚資料は含まない）は295,742冊（令和6年3月31日現在）、令和5年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は397,673点、1日平均1,405点（283日開館）となっています。

（注）1日平均貸出点数は、小数点以下を四捨五入した数値（以下、各図書館も同様）

●中央図書館明德館河辺分館（きららとしょかん明德館河辺分館）（せせらぎライブラリー）

〒019-2625 秋田市河辺北野田高屋字上前田表66-1
河辺総合福祉交流センター内
TEL (881) 1202 FAX (882) 5535
鉄筋コンクリート一部2階建のうち449㎡
平成19年4月25日開館



三世代の家族が気軽にご利用いただけるよう、子どもの本を中心とした蔵書構成になっています。

蔵書冊数（雑誌含まない）は28,573冊（令和6年3月31日現在）、令和5年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は27,471点、1日平均97点（284日開館）となっています。

●中央図書館明德館文庫（フォンテ文庫）

〒010-0001 秋田市中通二丁目8-1
フォンテ AKITA 6階
TEL・FAX (893) 6167
専有面積450㎡
平成23年7月1日開室



利便性の高い秋田駅前西口の商業ビル（フォンテ AKITA）6階にあります。読み聞かせなど子ども向けのサービスを随時行っているほか、語学辞典を備えた市民学習スペースなどもあります。

蔵書冊数（雑誌含まない）は4,741冊（令和6年3月31日現在）、令和5年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は8,020点、1日平均22点（360日開館）となっています。

●移動図書館

市内の各地へ移動図書館車（イソップ号）が巡回し、読書人口の拡大を図っています。

蔵書冊数（雑誌含まない）は66,737冊（令和6年3月31日現在）、令和5年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は32,523点、巡回場所は地域巡回が23か所、学校巡回が7か所、積載冊数約2,500冊となっています。

●土崎図書館（きららとしょかん土崎図書館）

〒011-0946 秋田市土崎港中央六丁目16-30
TEL (845) 0572 FAX (845) 9912
鉄筋コンクリート2階建 1,603.20㎡
総工費546,258千円 平成3年4月10日開館



明治35年（1902）に南秋田郡立図書館として創設された歴史ある図書館です。大正10年（1910）に土崎で創刊された雑誌「種蒔く人」の顕彰碑があります。1階には一般コーナー、児童コーナー、視聴覚コーナー、郷土・参考資料コーナー、対面朗読室など、2階には種蒔く人資料室、研修室などがあります。

蔵書冊数（雑誌、視聴覚資料含まない）は、117,878冊（令和6年3月31日現在）、令和5年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は、134,460点、1日平均473点（284日開館）となっています。

●新屋図書館（きららとしょかん新屋図書館）

〒010-1632 秋田市新屋大川町12-26
TEL (828) 4215 FAX (828) 9700
本館 RC造（一部鉄骨造）平屋建
倉庫棟 木造一部2階建
1,672.71㎡（本館872.22㎡・倉庫棟800.49㎡）
平成10年4月17日開館



ガラス張りで明るく近代的な本館と、旧国立農業倉庫をシックで落ち着いた雰囲気改装した倉庫棟を渡り廊下で結んだ建物でできています。ゆったりとくつろいで読書を楽しんだり、調べものをする事ができる空間です。地場産業であった酒の資料コーナーもあり、地域に根ざした図書館です。

蔵書冊数（雑誌、視聴覚資料含まない）は92,683冊（令和6年3月31日現在）、令和5年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は111,156点、1日平均391点（284日開館）となっています。

●雄和図書館（きららとしょかん雄和図書館）

〒010-1223 秋田市雄和妙法字上大部48-1
TEL (886) 2853 FAX (886) 3034
RC造総2階建 727.5㎡
総工費148,910千円 昭和61年7月26日開館



雄和市民サービスセンターに隣接する雄和図書館は、市民の方々に最新の情報を提供するとともに、市民のニーズに合わせて学習活動を支援し、生涯学習および子どもの読書活動の推進に努めています。また、図書館2階には「石井露月資料室」として、郷土（雄和地域）の偉人石井露月に関する資料を公開展示しています。

蔵書冊数（雑誌含まない）は46,492冊（令和6年3月31日現在）、令和5年度貸出点数（雑誌、視聴覚資料、団体含む）は17,117点、1日平均61点（282日開館）となっています。

●視聴覚ライブラリー（せせらぎライブラリー）

〒019-2625 秋田市河辺北野田高屋字上前田表66-1
河辺総合福祉交流センター内
TEL・FAX (882) 5535

社会教育と学校教育に利用される視聴覚機器・教材を保管整理し貸出しをしています。

また視聴覚教材についての相談や、16ミリ映写機の操作技術講習会および映画上映会などを実施しています。

令和6年度
秋田市の社会教育

令和6年6月発行

編集・発行 秋田市教育委員会生涯学習室

〒010-8560 秋田市山王一丁目1番1号

TEL 018-888-5810 FAX 018-888-5811

<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008476/1008601.html>

この冊子は

印刷冊数：120冊

配布方法：無料配布です。
